

令和6年度

# 今治市議会定例会(第2回)

令和6年2月22日

今 治 市

## 目 次

1	令和6年度当初予算編成の骨子	1
2	令和6年度当初予算の重点施策	2
3	令和6年3月定例会市議会提出予定案件（令和6年度当初分）	3
	〃 提案主要事業（令和6年度当初分）	7
4	会計別予算規模	45
5	一般会計款別予算額調	46
6	一般会計性質別年度比較	48
7	令和6年 第2回今治市議会定例会会議日程	49

# 令和6年度当初予算編成の骨子

1 提出予定案件	37件
(内訳)	
予算案	14件
条例案	17件
その他の議案	6件

## 2 予算の概要

令和6年度当初予算は、人口減少や物価高騰、能登半島地震を教訓とした防災・減災対策など、当面する諸課題に的確に対応する事業の推進と、時代の変容に応じたDX・GXの取組にスピード感をもって挑戦する新規施策を積極的に盛り込んだ。

一般会計の予算規模は、前年度と比較して24億5,000万円、3.3%の増加、特別会計・企業会計を含めた全会計の予算規模は、23億1,400万円、1.7%の増加となっている。

歳入では、6月に実施する定額減税の影響により、個人市民税が約5億6,000万円減少し、市税収入は前年度と比較して約3億円の減収を見込む一方で、国の措置により定額減税による減収分と同額を地方特例交付金に計上している。地方交付税に関して、令和4年度に過大交付を受けた約13億4,000万円が令和5年度の交付税額から差し引かれていることや近年の国税収入の増加に伴い、前年度と比較して約19億円の増加を見込む。

歳出では、物流・建設業の2024年問題への対策を講じ働き方改革を推進するほか、10年、20年先の持続的な地域の発展に繋がる仕組みづくりに向け、合併20周年記念事業を展開し、地域をむすぶ魅力の掘り起こしと今治家の新たな魅力を創造する。

さらに、今治イノベーションコンソーシアムの拠点となるイノベーションラボを立ち上げ、「ものづくりのまち今治」としてまちづくりのDXを強力に推進するほか、「スポーツ文化ツーリズムアワード2023」の受賞を追い風に、地域資源を生かした観光振興のためのツアー造成や、インバウンドの増加を見据えた地域通訳案内士の養成など、観光による実需創出を促進する。

また、GX推進に向け、市内中小企業等が抱える課題解決に向けたプランニングの伴走支援を行い産業界の脱炭素化を推進するほか、今治版ネウボラの重点施策である「機能的なサテライト窓口」を開設し多機能の子育て広場を展開するのに加え、遊び場サテライトとして、町谷きっずパーク（仮称）を整備し安心な子育て環境を整える。学びの充実に向けては、楽しみながら英語を身につける「イングリッシュキャンプ」をスタートさせ、幅広い児童生徒を対象とした英語教育の充実を図る。防災面では、能登半島地震を教訓とし、一層の体制強化と災害時の備えの全面的な見直しを図り、誰一人取り残さないきめ細やかな防災対策を講じるなど、公約の実現に向けた各種施策を幅広く計上している。

条例案では、今治市総合戦略推進会議をはじめとする4つの新たな附属機関の設置や、庁舎構内駐車場に電気自動車用急速充電器を設置することに伴う駐車場の使用許可範囲の拡大のほか、第9期の介護保険料率を定める介護保険条例の改正などを提出している。

### (予算規模)

	6年度	5年度	比較増減	増減率
一般会計	77,700,000千円	75,250,000千円	2,450,000千円	3.3%
特別会計	41,698,900千円	41,314,800千円	384,100千円	0.9%
企業会計	18,014,200千円	18,534,300千円	△520,100千円	△2.8%
合計	137,413,100千円	135,099,100千円	2,314,000千円	1.7%

# 令和6年度当初予算の重点施策

◎新規施策  
○準新規施策  
☆拡充施策

## I 直面する課題への対応

- <人口減少対策>
- ◎11 地域人材交流支援事業 3,083千円
- <物価高騰対策と地域経済の立て直し>
- ☆17 給食費等の負担軽減による子育て支援 62,400千円
- <DX・GXの促進>
- ◎22 AI技術を活用したインフラメンテナンス・防災対策事業 11,756千円
- <働き方改革・2024年問題への対策>
- ◎28 物流・建設業の2024年問題対応支援 30,000千円
- <能登半島地震を教訓とした防災・減災対策>
- ☆33 防災・減災体制の強化 209,734千円

## II 「市民が真ん中」のまちづくり

- <市民サービスの向上>
- 38 住民窓口の多様化モデル事業 24,853千円
- <市政への市民参画>
- ☆41 広報広聴・情報発信の強化 42,669千円
- <新たな市役所への変革>
- ☆43 地方創生SDGs推進事業 10,125千円
- 45 しなみ総合庁舎整備事業・伯方支所跡地活用事業 636,260千円
- <合併20周年記念事業の展開>
- ☆48・49・50 合併20周年記念事業関連 201,850千円

## III デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進

- <市民生活のDX>
- ☆54 保育所等ICT化推進等事業 1,500千円
- <まちづくりのDX>
- ◎56 デジタル地域通貨導入実証事業 20,000千円
- ☆64 稼ぐ力グレードアップ事業 24,350千円
- <行政のDX>
- ◎67 オンライン申請フォーム作成支援業務 3,388千円

## IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現

- <産業と仕事支援>
- ◎70 地域産業デジタルイノベーション加速化事業 81,200千円
- ☆71 デジタル人材育成事業 21,500千円
- <i.imabari!のパワーアップ>
- ☆77 移住交流推進事業 92,479千円
- <地域資源を生かした観光振興>
- ☆78 観光振興事業 102,069千円
- ☆79 サイクルシティIMABARIのパワーアップ 264,683千円
- <農林水産業の支援>
- ☆84 食と農のまちづくり推進事業 22,869千円
- 89 森林環境整備・林道整備事業 152,311千円

## V 島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり

- <地域コミュニティの活性化>
- ☆91 地域公共交通活性化事業 24,415千円
- <新たなまちづくり・中心市街地の再開発>
- ☆96 しなみ海道の利用促進と通行料負担軽減 79,904千円
- ◎97 中心市街地まちづくり基本計画策定業務 58,700千円
- <ゼロエミッション社会への移行>
- ☆101GX推進事業 491,700千円
- ☆103 地域再生可能エネルギー推進事業 64,700千円
- <文化・スポーツのまちづくり>
- ◎109 魅力あるスポーツイベントの誘致 7,500千円

## VI ひとりとひとりが輝く今治の創出

- <子育て支援・今治版ネウボラの推進>
- ◎110 木育スタート事業 14,400千円
- ◎112 今治版ネウボラ拠点整備事業 9,500千円
- ◎121 こども誰でも通園制度(仮称)試行的事業 26,222千円
- ◎123 町谷きっずパーク(仮称)整備事業 316,000千円
- <学びの充実・教育大綱の推進>
- ☆125 英語教育の充実 90,964千円
- <多様な生き方の尊重>
- ◎134 終活サポート事業 350千円
- <「人生100年時代」に向けた幸齢社会の実現>
- ☆137 予防接種事業 19,000千円
- ◎141 友愛訪問事業 500千円
- <障がい者にやさしいまちづくり>
- ☆144 障害者社会参加促進事業 752千円

## VII 防災・減災対策で災害に強いまちづくり

- ☆147 避難行動要支援者避難支援対策事業 7,964千円
- ◎148 災害時の医薬品供給体制の確保 2,652千円
- ☆150 安全安心な道路の管理 663,802千円
- ☆154 消防施設整備事業 533,336千円

## 令和6年3月定例市議会提出予定案件 (令和6年度当初分)

### 予算 14 件

		(単位：千円)		
		予算額	前年度	対前年比
1	令和6年度 今治市一般会計予算	77,700,000	75,250,000	3.3%
2	“ 用地取得特別会計予算	1,000	1,000	0.0%
3	“ 墓園事業特別会計予算	50,000	49,900	0.2%
4	“ 船舶交通特別会計予算	262,300	242,600	8.1%
5	“ 港湾事業特別会計予算	333,000	692,000	△ 51.9%
6	“ 鉱泉供給事業特別会計予算	12,000	10,200	17.6%
7	“ 駐車場特別会計予算	11,600	23,100	△ 49.8%
8	“ 国民健康保険特別会計予算	17,651,000	17,974,000	△ 1.8%
9	“ 後期高齢者医療特別会計予算	3,199,000	2,749,000	16.4%
10	“ 介護保険特別会計予算	20,179,000	19,573,000	3.1%
11	“ 水道事業会計予算	6,890,000	6,687,000	3.0%
12	“ 簡易水道事業会計予算	142,600	397,500	△ 64.1%
13	“ 工業用水道事業会計予算	365,600	343,800	6.3%
14	“ 下水道事業会計予算	10,616,000	11,106,000	△ 4.4%
	合 計	137,413,100	135,099,100	1.7%

### 条例 17 件

- 1 今治市執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について [人事課]  
 今治市執行機関の附属機関設置条例第2条に基づく附属機関を追加するもの  
 (1) 今治市総合戦略推進会議  
 (2) 今治市デジタル戦略会議  
 (3) 今治市海事都市推進会議  
 (4) 今治市下水道事業審議会  
 施行：令和6年4月1日
  
- 2 今治市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について [総務調整課]  
 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
 施行：行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行の日
  
- 3 今治市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について [人事課]  
 人事院の給与勧告及び地方自治法等の改正に鑑み、所要の改正をしようとするもの  
 ・ 在宅勤務等手当を定めようとするもの  
   在宅勤務等手当 月額 3,000円  
 ・ 会計年度任用職員に勤勉手当を支給しようとするもの  
   勤勉手当 年間 2.05月  
 ・ 会計年度任用職員の給与を改定しようとするもの  
   給料表の改定 平均改定率+2.43%  
   期末手当 年間 2.00月 ⇒ 2.45月 (+0.45月)  
 施行：令和6年4月1日
  
- 4 今治市庁舎構内駐車場条例の一部を改正する条例制定について [総務調整課]  
 今治市庁舎構内駐車場に電気自動車用急速充電器を設置するに伴い所要の改正をしようとするもの  
 施行：令和6年4月1日

- 5 今治市基金条例の一部を改正する条例制定について [財政課]  
 今治市国際人育成基金を廃止しようとするもの  
 施行：令和6年4月1日
- 6 今治市市税条例の一部を改正する条例制定について [市民税課]  
 市民税、固定資産税、軽自動車税及び特別土地保有税の減免申請期限、減免規定を改正しようとするもの  
 減免申請期限：(変更前)納期限前7日まで (変更後)納期限まで  
 ※県下統一による改正  
 施行：令和6年4月1日
- 7 今治市消防関係手数料条例の一部を改正する条例制定について [消防本部予防課]  
 地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
 消防法の規定に基づく貯蔵所の設置の許可の申請に対する審査にかかる手数料の変更  
 施行：令和6年4月1日
- 8 今治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について [保育幼稚園課]  
 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
 これまで掲示で十分であった情報掲載について、インターネットを通じて誰もが閲覧できるよう改めるもの  
 施行：令和6年4月1日
- 9 今治市介護保険条例の一部を改正する条例制定について [介護保険課]  
 第9期(令和6年度から令和8年度)の介護保険料率を定めようとするもの

第9期(令和6年度～令和8年度)介護保険料 ◎標準段階設定

所得段階		対象となる方	基準額	調整率		保険料(年額)		
R3～R5	R6～R8			R3～R5	R6～R8	R3～R5	R6～R8	
第1段階		○生活保護受給者の方 ○高齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方 ○前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方で世帯全員が住民税非課税の方	73,600円 (年額) 6,137円 (月額)	×0.3	×0.285	22,100円	21,000円	
第2段階	世帯全員が住民税非課税	前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超120万円以下の方		×0.5	×0.485	36,800円	35,700円	
第3段階		前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円超の方		×0.7	×0.685	51,600円	50,400円	
第4段階	本人が住民税非課税で、世帯内に住民税を課税されている方がいる	前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方		×0.9		66,300円		
第5段階		前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円超の方【標準額】		×1.0		73,600円		
第6段階		前年の合計所得金額が120万円未満の方		×1.2		88,400円		
第7段階		前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の方		×1.3		95,700円		
第8段階		前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方		×1.5		110,500円		
第9段階	第9段階	本人が住民税課税 前年の合計所得金額が320万円以上420万円未満の方		×1.7	×2.1	125,200円	125,200円	
	第10段階	前年の合計所得金額が420万円以上520万円未満の方					×1.9	139,900円
	第11段階	前年の合計所得金額が520万円以上620万円未満の方					×2.3	154,700円
	第12段階	前年の合計所得金額が620万円以上720万円未満の方					×2.4	169,400円
	第13段階	前年の合計所得金額が720万円以上の方					×2.4	176,700円

施行：令和6年4月1日

- 10 今治市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について〔介護保険課〕  
指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の改正に伴い、介護事業所職員の報酬や人員配置、設備の設置基準の変更等をしようとするもの  
（主な改正内容）  
・ 介護支援専門員一人当たりの取扱件数の見直し  
・ 管理者の兼務範囲の明確化  
・ 他のサービス事業所との連携によるモニタリングを可能とする見直し  
施行：令和6年4月1日
- 11 今治市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について〔介護保険課〕  
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴い、介護事業所職員の報酬や人員配置、設備の設置基準の変更等をしようとするもの  
（主な改正内容）  
・ 介護支援専門員一人当たりの取扱件数の見直し  
・ 管理者の兼務範囲の明確化  
・ 他のサービス事業所との連携によるモニタリングを可能とする見直し  
施行：令和6年4月1日
- 12 今治市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について〔介護保険課〕  
指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い、介護事業所職員の報酬や人員配置、設備の設置基準の変更等をしようとするもの  
（主な改正内容）  
・ 協力医療機関との連携体制の構築、定期的な会議の実施  
・ 高齢者虐待防止、身体的拘束等の適正化の推進  
・ 管理者の兼務範囲の明確化  
施行：令和6年4月1日
- 13 今治市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について〔介護保険課〕  
指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴い、介護事業所職員の報酬や人員配置、設備の設置基準の変更等をしようとするもの  
（主な改正内容）  
・ 協力医療機関との連携体制の構築、定期的な会議の実施  
・ 高齢者虐待防止、身体的拘束等の適正化の推進  
・ 管理者の兼務範囲の明確化  
施行：令和6年4月1日
- 14 今治市営住宅条例の一部を改正する条例制定について〔住宅管理課〕  
伯方船越団地を廃止しようとするもの  
施行：令和6年4月1日
- 15 今治市小規模下水道条例の一部を改正する条例制定について〔下水道業務課〕  
玉川の與和木農業集落排水処理施設を廃止し、九和農業集落排水処理施設に統合しようとするもの  
施行：令和6年4月1日

- 16 今治市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について [消防本部総務課]  
非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、補償基礎額を変更しようとするもの  
施行：令和6年4月1日
- 17 吉海町防災行政無線通信施設の設置及び管理に関する条例等を廃止する条例制定について [防災危機管理課]  
施設撤去に伴い条例を廃止しようとするもの  
施行：公布の日

## その他の議案 6 件

- 1 市営土地改良事業の施行について（大畑地区） [農業土木課]  
2 市営土地改良事業の施行について（登畑地区） [農業土木課]  
3 市営土地改良事業の施行について（神宮地区） [農業土木課]  
土地改良法第96条の2第2項によるもの
- 4 船舶交通特別会計への繰入れについて（令和6年度） [地域振興課]
- 5 港湾事業特別会計への繰入れについて（令和6年度） [港湾漁港課]
- 6 専決処分について  
地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分し、議会に報告し、承認を求めるもの
- （1）今治市戸籍手数料条例の一部を改正する条例制定について（令和6年2月21日専決処分） [市民課]  
地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、所要の改正をしようとするもの  
手数料の追加 など
- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 戸籍電子証明書提供用識別符号交付手数料 | 1件につき400円 |
| 除籍電子証明書提供用識別符号交付手数料 | 1件につき700円 |
- 施行：令和6年3月1日



令和6年3月定例市議会提案主要事業  
(令和6年度当初予算分)

(単位:千円)  
特 定 財 源

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

【一般会計】		77,700,000千円		
I 直面する課題への対応		1,524,141千円		
＜人口減少対策＞				
1	<b>しまなみの子どもを育む交通費支援事業</b> 【こども未来課・ネウボラ政策課・障がい福祉課】 (1) 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費助成 島しょ部に居住する妊産婦・乳児の健診受診に加え、産婦健診、産後ケア事業の利用のほか、小学生以下の休日・夜間の受診、妊娠から産後1か月までの母子の受診、不妊症・不育症における受診、市で実施する母子保健事業利用にかかる交通費の一部を助成 R2～妊婦健診・乳児健診 R3～産婦健診・産後ケア・小児救急(休日・夜間) R4～母子保健事業(パパママ学級・こども療育相談・離乳食講習等) (2) 子育て世帯に対する交通費助成 ※R4～ 高校生までの子どもがいる世帯に対し、島しょ部間及び市内陸地部までの移動にかかる交通費の1/2(上限1万円)を助成 (3) 子育て世帯に対する交通費助成(障がい児支援) ※R5～ ※142 (4) ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業 ※R5～ ファミリーサポートセンターの提供会員に必要な講習を島しょ部の会員が受講する際のしまなみ海道通行料の一部を助成	14,600	県1/2	7,250
2	<b>子どもが真ん中応援券事業</b> 【こども未来課】 対 象：R6年4月1日からR7年3月31日までの間に生まれた児童(第1子) 給付内容：対象児童1人につき5万円分の商品券	22,500	県1/2	4,325
3	<b>子育て応援ヘルパー派遣実証事業</b> 【ネウボラ政策課】 妊婦及び出産後1年以内の子どもを持つ家庭に対し、実証的に無料でヘルパーを派遣することにより、家庭の家事育児負担の軽減を図ろうとするもの 援助内容 家事に関するもの(食事の準備、掃除、洗濯、買い物など) 育児に関するもの(授乳、おむつ交換、沐浴介助など) 利用料 無料(妊婦5時間、産婦7時間まで)	3,600	県1/2	1,050
☆ 4	<b>若年出産世帯奨学金返還支援事業</b> 【こども未来課】 対象者 R5年度以降の出産時に夫婦とも29歳以下の世帯 (R6年度以降は35歳以下に拡充) 対象経費 出産後1年以内に返還した奨学金(繰上償還含む) 助成額 1人当たり上限200千円(1世帯 最大400千円)	18,000	県1/2	9,000
5	<b>多子世帯リフォーム等支援事業</b> 【こども未来課】 対象者 R5年度以降に第2子以降が生まれた世帯 対象経費 母子健康手帳交付から1年以内に行うリフォーム又は転居に係る引越費用 助成額 第2子 上限200千円 第3子以降 上限300千円	15,000	県1/2	7,500
☆ 6	<b>出会い交流応援事業</b> 【こども未来課】 地域の特性を活かした市独自の婚活イベント「いまコン」の実施 イベント内容 プロポーザル方式により決定 定員 市内外の男女40名(男性20名・女性20名)	1,000	県1/2	500
7	<b>一時預かり拡充事業</b> 【保育幼稚園課】 未就園児だけでなく他の保育所に通う児童も一時預かりの利用を可能にするもの 実施施設 10園(公立3施設、私立7施設) 対象経費 従事職員の人件費、光熱水費、おやつ代 など 助成額 1施設あたり上限800千円	8,000	県1/2	4,000

<b>8</b>	<b>不妊治療支援事業【ネウボラ政策課】</b>		6,000	県1/2	3,000
	(1) 妊娠前検査(不妊検査)費助成事業	1,500			
	対象者 妊娠を望む夫婦(妻の年齢が43歳未満)				
	対象経費 妊娠前の検査費用(補助限度額：夫婦あわせて3万円(1回限り))				
	(2) 不妊治療費(先進医療)助成事業	4,500			
	対象者 保険適用となる特定不妊治療と併用して先進医療を行った者				
	対象経費 先進医療の治療費用(補助限度額：5万円(保険適用内上限6回))				
<b>9</b>	<b>パパママすまいる健診事業【健康推進課】</b>		4,257	県1/2	2,128
	乳幼児健康診査に会場する機会に保護者の健康診断を実施することにより、保護者の健康を保持増進しようとするもの				
	対象者 3歳児健康診査受診者の保護者 約480人				
	費用 無料(自己負担なし)				
	場所 中央公民館 3階				
	実施方法 3歳児健診終了後に、保護者の健診を実施				
<b>10</b>	<b>UIJターン保育士等支援事業【保育幼稚園課】</b>	※119	6,000	県1/2	2,000
	(1) 県外からの就業者				
	(2) 県内市外からの就業者				
	(3) 本市居住者のうち、市内の私立保育所等への就職を機に一人暮らしを開始した者				
◎11	<b>地域人材交流支援事業【しまなみ振興課】</b>	※92	3,083	国1/2 県1/4	1,391 696
	地方に興味がある市外の若者と人手不足で困っている事業者をWEB上でマッチングさせるプラットフォームを活用し、地域活性化や交流人口の増加を図る				
	事業内容 事業者がプラットフォームを活用する際にかかる経費を助成 特設HPの開設 など				
	その他 プラットフォームを活用し来今した方にレンタサイクルクーポン提供				
<b>12</b>	<b>移住交流推進事業【地域振興課・しまなみ振興課】</b>	※77	92,479	国1/2 県1/2 諸収入	9,100 19,400 2,462
	(1) おいで今治!もどろう今治!魅力徹底分析・発信戦略	8,000			
	(2) 合併20周年記念 ～20年後も住みたいまち住んでいてよかったまち～であるために	4,000			
	(3) おいで今治!もどろう今治!お試し移住滞在サポート事業	3,600			
	(4) 住もう今治!移住者住宅取得事業	11,500			
	(5) 住もう今治!住宅改修賃貸支援	6,600			
	(6) 移住者住宅改修支援事業	46,400			
	(7) 地方創生移住支援事業	6,200			
◎	(8) 住もう今治!移住検討者求人・求職マッチング事業	3,192			
◎	(9) もどろう今治!セカンドキャリアUターン促進事業	1,000			
◎	(10) 定住支援員制度の維持拡充と活動の活性化事業	1,987			
○13	<b>共生社会推進事業【市民参画課】</b>	※133	4,954	県1/2	1,500
	(1) 共生社会推進セミナー	1,954			
	(2) 「ひめボス宣言事業所」認証取得等促進事業	3,000			
<b>14</b>	<b>若者人材ふるさと回帰支援事業【産業振興課】</b>	※72	14,738	国1/2 諸収入	6,739 3,000
	(1) 合同企業説明会 もどろう今治!「バリターン・ミーティング」	8,800			
	(2) 企業魅力発信事業	4,678			
☆	(3) 奨学金返還支援制度導入企業応援事業	1,260			
<b>&lt;物価高騰対策と地域経済の立て直し&gt;</b>					
<b>15</b>	<b>畜産振興事業【農林水産課】</b>	※85	38,869	県定額	38,869
	畜産配合飼料価格高騰対策支援事業				
	配合飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の飼料コスト低減や収益確保の仕組みを支援することで、畜産物の安定供給を図るもの				
☆16	<b>中小企業資金融資保証料補給事業【産業振興課】</b>		52,300		

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

中小企業資金融資制度における融資保証料補給制度を拡充し、市内企業の金融の円滑化を図るとともに、物価高、賃上げ、事業承継、2024年問題への対応など様々な課題に直面する事業者の資金繰りを支援しようとするもの  
(拡充内容) 令和5年12月から拡充  
融資保証料の補給方式をキャッシュバック方式からリアルタイム方式に変更  
融資保証料の補給限度額を撤廃

17 給食費等の負担軽減による子育て支援 ※122

○ (1) 保育所給食等材料費高騰対応 [保育幼稚園課]	16,800	国	臨時交付金	11,557
保育所給食等の材料費高騰への対応として私立保育施設等へ助成するもの 補助単価 1食あたり20円 2・3号 @20円×2,318食×294回/年 13,630 1号 @20円×720食×220回/年 3,170				
◎ (2) 学校給食費改定激変緩和措置 [学校給食課]	45,600	国	臨時交付金	31,368
食材費高騰の影響を受けた学校給食費改定の保護者負担への対応として激変緩和措置を講じるもの 補助単価 1食あたり20円 給食費改定案 小学校 220円→270円 50円増のうち20円補助⇒250円 中学校 250円→305円 55円増のうち20円補助⇒285円				

<DX・GXの促進>

◎ 18 デジタル地域通貨導入実証事業 [i.i.imabari! 推進課]	20,000			
市民生活へのデジタル実装と域内での消費喚起を目的としたデジタル地域通貨の導入に向け、庁内横断的な検討会議を設置し、実証事業の実施とその効果検証を行うもの				
◎ 19 オンライン申請フォーム作成支援業務 [未来デジタル課] ※37	3,388			
窓口申請の業務をオンライン化し、いつでもどこでも手続き可能な「オンライン市役所」を拡充することで、市民サービスの向上を図ろうとするもの オンライン申請対応済手続数 約60手続 (戸籍関係証明書、所得課税証明書など) 追加手続数 20手続 (処理コストを20%程度削減目標)				
20 デジタル人材育成事業 [産業振興課] ※71	21,500	国1/2		10,750
(1) デジタル人材育成・リスキリング支援事業 10,700				
◎ (2) AI等に関するセミナー開催 4,800				
◎ (3) AI人材育成事業 6,000				
21 デジタル技術を活用した省人化・省力化 ※57	5,069			
◎ (1) 3次元測量システム導入 [道路課・農業土木課・水道工務課] 1,440				
◎ (2) 建設DX協働事業 [道路課] 2,595				
◎ (3) 今治駅東第1駐車場キャッシュレス決済導入 [用地管理課] 1,034				
22 AI技術を活用したインフラメンテナンス・防災対策事業 ※149,150	11,756	市債		9,600
◎ (1) 治水施設遠隔監視装置システム拡張 [農業土木課] 9,600				
◎ (2) 道路損傷検知システム導入 [道路課] 2,156				
◎ 23 デジタルスタンプラリー (合併20周年記念関連事業) ※49	4,008	国1/2		1,254
[合併20周年記念事業課・i.i.imabari! 推進課]		繰入金		2,754
地域の周遊性を高め各地域が持つ魅力を再認識してもらうため、合併20周年記念事業の期間内に開催される事業などを対象にデジタルスタンプラリーを実施				
☆ 24 保育所等ICT化推進等事業 [保育幼稚園課] ※54	1,500	国1/2		1,000
午睡チェックシステムの導入を支援することにより、園児の安全を確保するとともに、保育士の負担軽減を図ろうとするもの				

<b>25 学力向上対策</b>	<b>※124</b>	196,043		
☆ (1) 指導者用・学習者用デジタル教科書 [教育大綱推進課]	110,418			
(2) 教育のICT化に向けたICT支援員配置(小・中学校) [教育大綱推進課]	50,794			
(3) 学習支援・ドリルソフト導入事業 [学校教育課]	32,701			
☆ (4) プログラミング授業の実施 [学校教育課]	2,130			
<b>26 地域再生可能エネルギー推進事業 [環境政策課]</b>	<b>※102</b>	64,700	市債	58,200
◎ 公共施設への太陽光発電設備設置 令和5年度に実施した基本調査業務において、概算事業費や投資回収見込み等を 勘案し自己設置が有効と判断された施設に太陽光発電設備を設置するもの				
<b>27 GX(グリーントランスフォーメーション)推進事業</b>	<b>※101</b>	491,700	国 臨時交付金	600
◎ (1) GX推進セミナー [環境政策課]	1,800		県1/2・1/3	12,135
◎ (2) 中小企業等先導的脱炭素化モデル創出支援業務 [環境政策課]	5,500		市債	366,300
☆ (3) 新エネルギー等関連設備設置支援 [環境政策課]	30,000		繰入金	16,131
(4) EV急速充電設備設置支援 [環境政策課]	1,000			
(5) 未利用森林資源調達研究事業 [農林水産課]	400			
(6) LED化推進事業	453,000			
<b>&lt;働き方改革・2024年問題への対策&gt;</b>				
<b>◎ 28 物流・建設業の2024年問題対応支援 [産業振興課]</b>				
トラック物流業界・建設業における働き方改革を促進するため、業務効率化や 人材の確保などに取り組む事業者を支援するもの				
(1) 物流・建設業務効率化等支援事業		25,000	国 臨時交付金	15,000
補助率 1/2 上限額 1社あたり50万円 対象事業 ア 業務の効率化に資する機器・システムの導入 イ 労働環境の整備 シャワー室、休憩室・更衣室等の整備 託児スペースの設置等				
(2) 物流・建設免許等取得支援事業		5,000	国 臨時交付金	3,000
補助率 1/2 上限額 1人あたり5万円(1社あたり25万円まで) 対象事業 業務に必要な運転免許等の資格取得に要する経費 (資格例) 大型自動車運転免許、大型特殊自動車免許、牽引自動車運転免許等				
<b>☆ 29 地域公共交通活性化事業 [地域振興課]</b>	<b>※91</b>	2,750		
◎ 第二種免許取得支援事業 運転手を確保するため新規採用時の第二種免許取得費用を負担している事業者 に対し助成				
<b>30 デジタル技術を活用した省人化・省力化</b>	<b>※57</b>	5,069		
◎ (1) 3次元測量システム導入 [道路課・農業土木課・水道工務課]	1,440			
◎ (2) 建設DX協働事業 [道路課]	2,595			
◎ (3) 今治駅東第1駐車場キャッシュレス決済導入 [用地管理課]	1,034			
<b>☆ 31 保育所等ICT化推進等事業 [保育幼稚園課]</b>	<b>※54</b>	1,500	国1/2	1,000
午睡チェックシステムの導入を支援することにより、園児の安全を確保すると ともに、保育士の負担軽減を図ろうとするもの				
<b>◎ 32 保育体制強化事業 [保育幼稚園課]</b>	<b>※120</b>	20,880	国1/2 県1/4	10,440 5,220
地域住民や子育て経験者などの人材を保育に関する周辺業務に活用し、保育士が 働きやすい職場環境の整備や児童の安全管理に繋げるもの				

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり  
 <能登半島地震を教訓とした防災・減災対策>

☆ 33	防災・減災体制の強化			
☆	(1) 防災拠点等の整備	92,419		
	ア 災害対策本部の機能強化 [防災危機管理課]	14,657		
	災害対策本部室のマルチディスプレイやPC、衛星携帯電話(ワイドスターⅢ)を更新するとともに、災害時の島しょ部総括班の拠点となる、しまなみ総合庁舎防災対策室に設置する備品を整備			
☆	イ 災害対策資機材等の強化 [警防課]	12,794		
	レスキューボート、狭隘空間で使用可能な充電式チェーンソー等を整備			
◎	ウ 生活用水兼耐震性防火水槽の整備 [消防総務課]	33,000	市債	33,000
	北消防署へ生活用水兼耐震性防火水槽を設置			
◎	エ 朝倉方面隊第1分団消防詰所の統合整備 [消防総務課]	4,800	市債	4,800
	測量業務委託、試掘調査業務、詳細設計業務委託			
◎	オ 今治方面隊第8分団消防詰所の統合整備 [消防総務課]	2,068	市債	2,000
	不動産鑑定評価手数料、測量業務委託			
◎	カ 緊急対応車両の導入 [総務調整課・しまなみ住民課・道路課・農業土木課]			
	オフロード仕様の車両購入(3台)	6,600		
	ダンプトラック車両購入(1台)	6,500		
☆	キ 災害用ドローンの機能強化 [警防課]			
	物流ドローン、消防用ドローンの追加配備	11,000	市債	11,000
	資機材搬送用の物流ドローン(中央消防署)、消防用ドローン(西消防署)を追加配備			
◎	ク 救護バッグ、折り畳み担架等の備蓄 [健康推進課]	1,000	寄附金	1,000
	災害時に保健師が適切な活動を行えるよう必要な備品を備えるもの			
	(2) 避難所の強化等	43,935		
☆	ア 備蓄用食料、物資などの確保 [防災危機管理課]	31,000		
	食料品、衛生用品、毛布、救急箱、簡易トイレ等の確保 ※簡易トイレ整備計画見直し 1台/50人→1台/20人			
◎	イ 指定避難所の安全対策 [文化振興課]	2,735		
	指定避難所となっている施設のガラス面を計画的に強化(強化フィルム貼付)			
◎	ウ 被災後の開園に向けた代替設備の導入 [保育幼稚園課]	10,200		
	被災後の開園に向けた代替設備(簡易トイレ、発電機等)に係る経費			
	(3) 防災訓練等	4,453		
	ア 愛媛県総合防災訓練 [防災危機管理課]	3,793		
	地震や豪雨による複合災害が発生したことを想定した総合防災訓練を実施し 防災体制の一層の充実強化や安全・安心な地域づくりを目指す			
◎	イ ドローンパイロット養成 [防災危機管理課]	660		
	有事の際にドローンを操作できる職員を養成			
	(4) 各種計画の策定	24,200		
○	ア 地域防災計画・水防計画の見直し [防災危機管理課]	11,500		
	事前復興計画の策定に向けたスケジュール及び緊急輸送道路の見直しを実施			
○	イ 中小河川ハザードマップの見直し [防災危機管理課]	12,700	国1/2	6,350
	浅川、竜登川、頓田川、銅川の4河川の浸水想定区域にある要配慮施設を洗い出し地域防災計画へ反映させるとともにデジタル版、冊子版のハザードマップを作成し、大規模災害に対応した見直しを合わせて実施			
	(5) 防災士の養成・防災啓発活動	4,227		
	ア 防災士育成事業 [防災危機管理課]	1,200		
	地域の防災力向上の担い手となる人材を確保するため防災士資格取得者を育成			
	イ 自主防災組織への支援 [防災危機管理課]	2,070		
	住民の自主防災組織の構築、維持、発展のための支援			
◎	ウ 災害時マイタイムライン作成 [防災危機管理課]	957		
	災害時における各家庭の備蓄促進を図り、防災意識の啓発を促すため、公式LINE上に「災害時マイタイムライン」の作成機能を追加			

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

(6) 災害への備え		40,500		
◎ ア 家具転倒防止等推進事業 [建築課]	15,000			
住宅の家具転倒防止等対策費用を助成				
◎ イ 感震ブレーカー設置推進事業 [建築課]	3,000			
住宅の感震ブレーカー設置費用を助成				
◎ ウ 木造住宅耐震改修設計事業 [建築課]	10,000		県1/2	5,000
耐震性が不足する住宅の耐震改修設計費用を助成				
☆ エ 木造住宅耐震等改修事業 [建築課]	12,500			
救助活動等に支障をきたす道路に倒壊するおそれがある住宅の耐震改修費用の助成を拡充				
☆ 34 木造住宅耐震診断・改修事業 [建築課]		56,148	国1/2 県1/4	28,055 13,940
能登半島地震を受けて、旧耐震基準の木造住宅に対する耐震診断・改修の対象件数を拡大するもの				
対象物件 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 (一戸建住宅・地上2階以下で延床面積500㎡以下)				
支援内容 ①木造住宅耐震診断技術者派遣事業	6,148			
(60件 3,074千円 ⇒ 120件 6,148千円)				
②木造住宅耐震改修事業 (上限1,000千円)	50,000			
(25件 25,000千円 ⇒ 50件 50,000千円)				
35 避難行動要支援者避難支援対策事業 [福祉政策課]	※147	7,964		
災害対策基本法に基づき、個別避難計画を作成するもの				
(1) 避難行動要支援者個別避難計画作成業務	4,964			
◎ (2) 個別避難計画作成補助金	3,000			
◎ 36 災害時の医薬品供給体制の確保 [健康推進課]	※148	2,652		
今治薬剤師会との協定締結により、市内10か所(うち島嶼部4か所)に医薬品を備蓄し適正管理を行うとともに医薬品の廃棄を最小限に抑えるもの				
Ⅱ 「市民が真ん中」のまちづくり		2,840,690千円		
＜市民サービスの向上＞				
◎ 37 オンライン申請フォーム作成支援業務 [未来デジタル課]		3,388		
窓口申請の業務をオンライン化し、いつでもどこでも手続き可能な「オンライン市役所」を拡充することで、市民サービスの向上を図ろうとするもの				
オンライン申請対応済手続数 約60手続(戸籍関係証明書、所得課税証明書など)				
追加手続数 20手続(処理コストを20%程度削減目標)				
38 住民窓口の多様化モデル事業 [市民が真ん中課・未来デジタル課]		24,853		
住民がアクセスしやすい場所まで行政サービスを届ける「移動市役所」と申請ナビ端末を用いた「行かない窓口」「書かない窓口」の運営				
運営場所 旧町村地域、市役所本庁、市内商業施設				
☆ 39 ごみ集積設備設置支援事業 [資源リサイクル課]		1,875		
ごみ集積設備設置費の補助金について、自治会加入世帯の減少や市場価格の実態を踏まえて上限額の見直しを行うもの				
鋼製ごみ集積施設： 現行30,000円 ⇒ 60,000円				
ネット製ごみ集積施設：現行 9,000円 ⇒ 15,000円				
補助率 購入費の1/2				
事業費 鋼製 60,000円×25基	1,500			
ネット製 15,000円×25基	375			
◎ 40 ドッグラン実証事業 [公園緑地課]		500		
ドッグランの実証事業を実施するもの				
実施場所：大新田公園・桜井総合公園(中大型犬エリア・小型犬エリア)				

<市政への市民参画>

41 広報広聴・情報発信の強化

(1) 市政広報テレビ番組制作・放送 [秘書広報課] 26,103  
 市政、観光、産業、イベント、スポーツなどの情報発信  
 民間放送：毎週2回（通常・再放送各1回 5分程度）  
 C A T V：毎日3回（15分程度）

◎ (2) 魅力発信推進事業

ア 戦略的情報発信プロジェクト [秘書広報課] 5,566  
 全国のメディアへ効果的に情報発信できるように情報を集約・編集し、魅力ある  
 情報発信を行うことで話題創出と本市の価値を最大化するプロジェクト

事業内容 魅力発信チーム（戦略的情報発信プロジェクト）の組成・運営

情報集約・事業相関図の作成

情報発信ツール（PRタイムズ等）の整備・活用、効果分析・検証

イ i.i.imabari! デジタルプロモーション事業 [i.i.imabari! 推進課] 11,000 国1/2 5,500  
 スマートフォン利用者への発信に特化した端的で話題性のある動画を作成し 諸収入 2,750  
 今治コンテンツのPR及び魅力浸透に繋げるもの ※75

42 広聴機能の充実 [秘書広報課]

(1) B a r i が真ん中未来セッション 648  
 市長と市内高校生が直接対話し、将来を担う若者たちの意見や要望、提案の機会  
 を設けるもの

実施予定：3校

(2) こども「ハタラク」探検隊事業

市長と語り触れ合うことで子どもたちが市政を身近に感じるとともに、地域の  
 仕事を知ることで見聞の機会を与え、未来について考える契機とする

内容 市役所見学、事業所見学等

人数 約100名（市内の小学4～6年生）

<新たな市役所への変革>

☆ 43 地方創生SDGs推進事業 [市民が真ん中課]

(1) SDGs普及啓発用ボードゲーム 1,000 10,125 国1/2 2,062  
 本市独自のボードゲームを作成し、市内小中学校へ配布するもの 繰入金 4,000

(2) SDGsフェスティバル 4,000  
 キャラクターによる児童、生徒等を対象としたSDGsの啓発や市内活動団体  
 による展示会を実施し楽しく学びながらSDGsの認知から行動へ繋げるもの

☆ (3) サステナブル研究活動支援 1,000  
 SDGsを推進する教育機関等の組織に対し、本市の地域課題解決に資する取組  
 にかかる活動経費の一部を支援

対象 市内の高校および高等教育機関、中小企業、民間団体等（1件当たり100千円）

◎ (4) SDGsプラットフォーム 4,125  
 市内でSDGsに取り組む民間企業、教育機関、任意団体、個人などの情報発信  
 や活動のマッチングなどを目的としたオンラインプラットフォームの構築・運営

44 プロジェクトチーム活動推進事業 [市民が真ん中課]

庁内プロジェクトチームの活動経費 2,500  
 (参考) R5設置プロジェクトチーム 17PT  
 デジタル未来推進PT、文化財活用PT、子育て支援推進PT など

## 45 しまなみ総合庁舎整備事業・伯方支所跡地活用事業

〔総務調整課・スポーツ振興課・生涯学習課〕

(1) しまなみ総合庁舎〔総務調整課〕 366,860 市債 347,900  
伯方支所としまなみ振興局の合同庁舎を建設するもの  
※令和6年11月竣工予定

ア 整備事業 318,200  
しまなみ総合庁舎建設工事(建築・電気・機械設備) 307,500  
契約額 494,231千円  
工期 R5年9月21日～R6年11月1日  
建設予定地 伯方町叶浦甲1668-1、1668-34  
構造 鉄骨造2階建  
延床面積 941.70㎡(1階 516.75㎡、2階 424.95㎡)  
しまなみ総合庁舎建設工事のうち舗装工事 5,300  
しまなみ総合庁舎道路案内標識設置工事 5,400  
イ 運営にかかるもの 48,660  
しまなみ総合庁舎落成式 660  
しまなみ総合庁舎備品購入費 48,000

(2) 伯方支所跡地の活用〔総務調整課・スポーツ振興課・生涯学習課〕 269,400 市債 184,700  
伯方支所跡地を活用し、公民館及び体育館を整備するほか、民間活力を活かしたにぎわい拠点づくりを行うもの

伯方支所跡地活用事業公民館・体育館等整備に係る工事請負契約  
契約相手方 伯方島市有地有効活用コンソーシアム  
契約額 1,218,800千円  
工期 R5年10月1日～R8年3月19日

## 46 ふるさと納税推進事業〔i.i.imabari!推進課〕 913,022

返礼品、ふるさと納税支援業務委託料など  
ふるさと納税 R6年度歳入予算計上額 18億円

## 47 庁舎整備基金〔総務調整課〕 1,003,000

庁舎整備の財源として基金に積立てようとするもの

## &lt;合併20周年記念事業の展開&gt;

## ☆ 48 合併20周年記念事業〔合併20周年記念事業課〕

(1) みらい発掘プロジェクト12 20,620 繰入金 20,620

合併した12地域の歴史・食・文化などの地域の魅力を各地域の市民からなる発掘隊員154名自らが発掘・共有し、「ふるさと今治」を市内外に発信するとともに、地域の枠を越えた参加者同士の交流や仲間づくりなどを通じ、12の地域が一体となり、これまでの20年の歩みを振り返り、これからの10年、20年先の持続的な地域の発展に繋がる仕組みをつくる

事業期間 R5～R6

(2) 市民がさんかくおむすび交流会 5,130 繰入金 5,130

「みらい発掘プロジェクト12」との連携事業として、プロジェクトの中間報告を兼ねた市民交流を実施し合併20周年記念の機運を醸成する

開催日 R6.10月頃

実施内容 みらい発掘プロジェクト12中間報告、トークセッション、12地区の食材を活用した一品提供、12地区特産品販売ブース出店 等

(3) 合併20周年記念式典 8,952 繰入金 8,952

合併20周年(R7.1.16)を迎えるにあたり、功績のあった市民の表彰をはじめとする式典を開催するもの

開催日 R7.1月

実施内容 みらい発掘プロジェクト12報告会、トークセッション、表彰式(功労賞、特別功労賞) 等

(4) グランドフィナーレ ～次の20年に向けて～ 8,976 繰入金 8,976

令和6年1月から実施する記念事業の締めくくりとして、次の20年に向け、市民と共に力強く新たなスタートを踏み出すことを目的に、市民参加型のイベントを開催するもの

開催日 R7.3月頃

実施内容 みらい発掘プロジェクト12報告会(市民向け) 12地区の食材を活用した一品提供 みらい発掘プロジェクトかるた(仮称)大会 等



49 合併20周年記念関連事業

◎	(1) デジタルスタンプラリー [合併20周年記念事業課・i. i. imabari! 推進課] 市域の周遊性を高め各地域が持つ魅力を再認識してもらうため、合併20周年記念事業の期間内に開催される事業などを対象にデジタルスタンプラリーを実施 第1回 R6.4～6月 第2回 R6.7～9月 ※75 第3回 R6.10～12月	4,008	国1/2 繰入金	1,254 2,754
◎	(2) 地域連携・活性化推進事業 [地域振興課・しまなみ振興課] ア 地域イベントの連携とパワーアップ 合併20周年を記念し各地区の団体が実施する取組と他地域との連携を強化 ・朝倉 あさくらサマーフェスタ (20周年記念花火) ・玉川 20周年記念桜植樹 ・波方 波方産業文化祭 (こども向け事業パワーアップ) ・大西 おおにしフェスタ (熱気球搭乗体験) ・菊間 瓦のふるさと公園20周年記念碑設置 ・関前 ナガタニ展望台ライトアップ ・吉海 パラ公園ライトアップ事業、バラ祭りよしうみ (20周年記念ブース設置) ・宮窪 橋夢公園ライトアップ事業、水軍レース (20周年記念参加賞贈呈) ・伯方 開山公園ライトアップ事業 ・上浦 サマーフェスタ in かみうら (獅子・太鼓演舞、立て干し網魚調理コーナー設置) ・大三島 参道マーケット2024開催、藤公園ライトアップ	9,261	市債 繰入金	8,400 21,261
☆	イ 地域活性化推進事業 (3) 20年後の今治を担うこども応援事業 ア こどもが真ん中フェスタ [こども未来課] 子育て世帯と高校生までのこどもをターゲットに、遊びあり、学びあり、相談の場ありの「こどもを真ん中」にみんなが笑顔になるイベントを開催 開催時期 R6.10.27 (日) ※予定 開催場所 今治商店街	25,200 ※90		
◎	イ 町谷きっずパーク (仮称) オープニングセレモニー [環境施設課] 町谷きっずパーク (R6.12月完成予定) のオープニングセレモニーを開催 開催時期 R6.12月 開催場所 町谷きっずパーク	4,000	県1/2	2,000
◎	ウ 人気キャラクターを活用したにぎわい創出 (ア) パレードの実施 [観光課] こどもに人気のキャラクターを誘致し幅広い世代が集い楽しめるパレードを実施し「仲良しの輪」を広げ12の地域の絆をむすび、地域に元気を創造する 開催時期 R6.11月 ※予定 開催場所 広小路周辺	1,191 ※123	繰入金	1,191
◎	(イ) SDGs フェスティバル [市民が真ん中課]	7,000	繰入金	7,000
◎	エ こども向けステージイベント [こども未来課] NHKのこども向けステージイベントを誘致し、親子がともに楽しむことで親子の絆を深め、笑顔あふれるイベントを開催	4,000 ※43	繰入金	4,000
◎	オ 木育キャラバン [ネウボラ政策課] 「木のぬくもり」を肌で感じられる国内外の木のおもちゃが集まるイベントの開催	800	繰入金	800
◎	カ 子育て世代向けワークショップ [ネウボラ政策課] 子どもの芸術活動と合わせて保護者との座談会を行うワークショップの開催	1,738 ※110	繰入金	1,738
◎	(4) 地域伝統芸能交流推進事業 [観光課] 姉妹都市や近隣市等の特色ある行事と本市郷土芸能との共演を図り、地域郷土芸能等の魅力発信、担い手創出を図る 群馬県太田市 (綱引き団体)、青森県弘前市 (弘前ねぶた)、西条市 (だんじり)	919 ※111	国1/2 繰入金 繰入金	257 662 10,000
☆	(5) 「46億年・地球の道」今治の自然再発見事業 [公園緑地課] ※95 合併20周年を迎え、いまばり緑化フェアに特別インストラクターを招き、環境教育プログラムを実施し、自然の大切さを伝えるとともに、旧市町村の花を植樹する	10,000	繰入金	10,000
◎	(6) 成人式の合同開催 [生涯学習課] 合併年に生まれた20歳を迎える成人を一斉にお祝いする「合同開催」の実施 開催日 R7.1.12 (日) 会場 今治国際ホテル 参加想定 1,100人	2,696	繰入金	2,696
◎	(7) 市民とふれあい消防フェスタ [消防本部総務課] ※151 市民が消防とふれあい、色々な体験を通して防火や防災への関心を深めることにより安心して暮らせる地域社会の実現を目指す 煙体験、消防車展示、レスキュー体験、非常食試食コーナー、消防団音楽隊演奏など	8,630		
◎	(8) 地球環境観測等に貢献する大型船の誘致 [合併20周年記念事業課] 地球環境の観測や災害時等に活躍する大型船を誘致し、今後の本市の環境問題等を考えるきっかけづくりを行う	1,143	繰入金	9,631

◎ 50 今治文化・スポーツ祭		67,955	繰入金	63,455
[文化振興課・スポーツ振興課・観光課・サイクルシティ推進課・健康推進課・生涯学習課]				
合併20周年を記念し、本市がこれからの20年、50年、100年後も「ずっと住み続けたいまち」であるよう、未来の今治につながる文化芸術スポーツのまちの土壌形成を目指す				
(1) 美術フェス		13,122		
ア 丹下健三顕彰事業		5,926		
	建築シンポジウム、建築ツアー、展示、ワークショップ			
イ 市展(12地域拡大版)		1,290		
	智内兄助氏によるワークショップ等			
ウ えひめアートプロジェクト里山スタジアム事業		1,000		
	愛媛県、東京藝術大学、FC今治と連携し、里山スタジアムを文化交流拠点とし市内各地をアートでつなぐための事業。その担い手となるアートコミュニケーターの発掘・育成を行う			
エ 長野ヒデ子絵本原画展		2,482		
	本市出身の絵本作家、長野ヒデ子氏の絵本原画展を大三島美術館で開催			
オ 伊東豊雄建築ミュージアム特別展示		2,424		
	大三島の参道復活に向けたシンポジウムやこどもワークショップを開催			
(2) 文化芸能フェス		7,931		
ア 総合芸能祭オープニング		221		
	文化協会が実施する総合芸能祭のオープニングに本市ゆかりのピアニスト智内威雄(ちないたけお)氏の公演を実施			
イ 落語会市民講座		1,000		
	有名落語家による市民向け講座や学校寄席などの落語会を約5日間に渡り開催			
ウ 書道ライヴインカレ		3,600		
	現代書道の巨匠村上三島氏作品が多く収蔵されている村上三島記念館において大学生による書道全国大会を実施。大学生らしさにこだわった独自の大会を創設			
エ 市展(12地域拡大版 書道部門を村上三島記念館で開催)		1,290		
オ 村上三島家プロデュース展		1,320		
カ 図書館特別講演会		500		
	特別講演会にふさわしい作家を講師に迎えた講演会を開催			
(3) 音楽フェス		2,600		
ア 国際音楽交歓コンサート2024(県・市連携事業)		2,100		
	一流アーティストによるコンサートを実施(H30以来の愛媛県開催)			
イ 市民向け音楽ワークショップ		500		
	市内で開催される音楽イベントとあわせて市民向けのワークショップを開催			
(4) 映像フェス		11,782		
ア いまばり映画祭		4,100		
	本市を舞台にした作品や本市出身の映画監督等による作品の上映会を実施 上映案:「村上海賊記」「骨噛み」「近藤等則(仮)」「桜色の風が咲く」			
イ アートプロジェクト～光の祭典～		5,386		
	本市と連携協定を結ぶ倉敷芸術科学大学との共同事業により、大三島美術館、玉川近代美術館、野間仁根バラのミュージアム等にてプロジェクトマッピングや市民ワークショップを実施			
ウ 坊っちゃん劇場8K映像上映会		2,296		
	8K舞台映像の上映会を実施			
(5) 歴史フェス		8,186		
ア 歴史伝統文化の魅力発信				
	(ア) 村上海賊ミュージアム特別展	7,768		
	(イ) 日本遺産構成文化財体験ツアー(わくわく大冒険)	418		
(6) スポーツフェス		16,834		
ア 巡回ラジオ体操・みんなの体操会		334		
イ 第2回今治クリテリウム		3,000	※79	
	全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)によるプロツアーを誘致			
ウ 今治シティマラソンのリニューアル		7,000	※108	
	合併20周年を記念し里山スタジアムから菊間町までのコースにリニューアル			
エ 第2回モルックジャパンオープン		4,500	※109	
	老若男女問わず楽しめるスポーツ「モルック」のジャパンオープンを開催			
オ こども野球教室及び講演の開催		2,000		
	著名人による野球教室及び講演の開催			
(7) 広報費・事務費他		7,500		

## Ⅲ デジタル化の加速・スマートシティ今治の推進 402,643千円

- 51 デジタル施策の展開に向けた環境整備 [未来デジタル課]
- (1) デジタル戦略会議 206  
デジタル未来戦略における市のDX施策について、デジタルに関する有識者より意見の答申を行うもの  
R6.4 附属機関の設置
- (2) デジタル未来コンソーシアム推進事業 3,111  
「まちづくりのDX」について市内の事業者等と官民連携し、市全体でデジタル推進に取り組む場としてコンソーシアムの伴走支援を行うもの  
事業内容 デジタルに関する情報交換会及び勉強会  
市内事業者等を対象としたデジタルワークショップ

## &lt;市民生活のDX&gt;

- ☆ 52 地方創生SDGs推進事業 [市民が真ん中課] ※43 4,125 国1/2 2,062  
◎ SDGsプラットフォーム  
市内でSDGsに取り組む民間企業、教育機関、任意団体、個人などの情報発信や活動のマッチングなどを目的としたオンラインプラットフォームの構築・運営
- ☆ 53 しまなみ学び・交流の場事業 (しまなみテクノロジー市民大学講座) 3,592  
[しまなみ振興課] ※93  
令和5年5月に締結した「しまなみ学び・交流の場」事業に関する包括連携協定(今治市・東京大学・日本IBM)を基に、しまなみ地域の諸課題解決への取組を加速し、人的交流活動の活性化を図ろうとするもの  
(1) テクノロジー関連講座  
(2) しまなみ地元学講座  
(3) 市民交流講座
- ☆ 54 保育所等ICT化推進等事業 [保育幼稚園課] 1,500 国1/2 1,000  
午睡チェックシステムの導入を支援することにより、園児の安全を確保するとともに、保育士の負担軽減を図ろうとするもの  
対象施設 私立4施設  
補助率 対象経費の3/4(上限375千円)
- ☆ 55 防災・減災体制の強化 [防災危機管理課] ※33 957  
災害時マイタイムライン作成  
災害時における各家庭の備蓄促進を図り、防災意識の啓発を促すため、公式LINE上に「災害時マイタイムライン」の作成機能を追加

## &lt;まちづくりのDX&gt;

- ◎ 56 デジタル地域通貨導入実証事業 [i.i.imabari! 推進課] ※18 20,000  
市民生活へのデジタル実装と域内での消費喚起を目的としたデジタル地域通貨の導入に向け、庁内横断的な検討会議を設置し、実証事業の実施とその効果検証を行うもの
- ◎ 57 デジタル技術を活用した省人化・省力化
- (1) 3次元測量システム導入 [道路課・農業土木課・水道工務課] 1,440  
工事発注等にかかる測量業務において、高度化及び省人化を図るもの
- (2) 建設DX協働事業 [道路課] 2,595  
アプリの活用により災害情報を一元的に集約・可視化し、建設業協会と協力して迅速な災害復旧を図るもの
- (3) 今治駅東第1駐車場キャッシュレス決済導入 [用地管理課] 1,034  
駐車場利用者の利便性向上のため、キャッシュレス決済を導入するもの

<b>58</b>	<b>A I 技術を活用したインフラメンテナンス・防災対策事業</b>				
◎	(1) 治水施設遠隔監視装置システム拡張 [農業土木課]	※149	9,600	市債	9,600
	降雨予報データを基にA I 予測機能を活用し、事前に取水堰を開扉し浸水被害の防止を図るもの				
◎	(2) 道路損傷検知システム導入 [道路課]	※150	2,156		
	A I を活用したスマホアプリにより道路損傷を検知し道路維持管理業務を効率化するもの				
◎	<b>59 デジタルスタンプラリー (合併20周年記念関連事業)</b>	※49	4,008	国1/2	1,254
	[合併20周年記念事業課・i. i. imabari ! 推進課]				
	市域の周遊性を高め各地域が持つ地域の魅力を再認識してもらうため合併20周年記念事業の期間内に開催される事業などを対象にデジタルスタンプラリーを実施				
<b>60</b>	<b>デジタル人材育成事業 [産業振興課]</b>	※71	21,500	国1/2	10,750
	(1) デジタル人材育成・リスクリング支援事業	10,700			
◎	(2) A I に関するセミナー開催	4,800			
◎	(3) A I 人材育成事業	6,000			
◎	<b>61 地域産業デジタルイノベーション加速化事業 [産業振興課]</b>	※70	81,200	国1/2	40,600
	(1) 今治イノベーションラボ推進事業	31,200			
	(2) D X 推進事業	20,000			
	(3) 技術開発・販路開拓事業	30,000			
<b>62</b>	<b>eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進</b>	※106	3,358		
	[スポーツ振興課・福祉政策課・障がい福祉課]				
	・ eスポーツ大会の開催に加え、プロ選手によるエキシビジョン対決のほかプログラミングロボやキャラクターデザインコンテストなどのワークショップを開催				
	・ 各福祉イベントにおける体験ブースを展開する他、サン・アビリティーズ今治で新規講座としてeスポーツ教室を実施し幅広い世代等への浸透を図る				
<b>63</b>	<b>i. i. imabari ! ブランド推進事業 [i. i. imabari ! 推進課]</b>	※75	13,508	国1/2	6,754
	地域資源や地域の魅力・価値を戦略的且つ効果的に全国・世界へ情報発信する				
◎	(1) i. i. imabari ! デジタルプロモーション事業	11,000		諸収入	2,750
◎	(2) i. i. imabari ! N F T 活用事業	2,508		繰入金	1,254
<b>64</b>	<b>稼ぐカグレードアップ事業</b>	※76	24,350	国1/2	12,175
	「稼ぐ力」の向上と、瀬戸内クロスポイント構想の実現を図る				
◎	(1) 物産観光PR業務 [観光課・i. i. imabari ! 推進課]	14,850			
○	(2) 地場産品販路拡大等支援業務 [i. i. imabari ! 推進課]	9,500			
<b>65</b>	<b>農産物鳥獣被害対策事業 [農林水産課]</b>	※81	250		
	I C T 機器の活用 (箱わなりモート捕獲セット)				
	捕獲活動における猟師の負担軽減・効率化を目的にI C T 機器を導入実証				
<b>66</b>	<b>地域農業振興事業 [農林水産課]</b>	※82	4,722	県 事業費×1/3	2,361
	スマート農業推進事業				
	現在の生産方式を抜本的に変革させ飛躍的に生産効率の高い果樹農業への転換を図ることにより、次代を担う農業者を呼び込み最新のスマート農業の推進拠点の確立と市域への横展開を図るもの				

## &lt;行政のDX&gt;

◎ 67	オンライン申請フォーム作成支援業務 [未来デジタル課]	※37	3,388		
	窓口申請の業務をオンライン化し、いつでもどこでも手続き可能な「オンライン市役所」を拡充することで、市民サービスの向上を図ろうとするもの				
68	学力向上対策	※124	196,043		
☆	(1) 指導者用・学習者用デジタル教科書 [教育大綱推進課]	110,418			
	(2) 教育のICT化に向けたICT支援員配置 (小・中学校) [教育大綱推進課]	50,794			
	(3) 学習支援・ドリルソフト導入事業 [学校教育課]	32,701			
☆	(4) プログラミング授業の実施 [学校教育課]	2,130			

## IV 瀬戸内クロスポイント構想の実現 1,141,605千円

(経済の新しい成長とi.i.imabari!のパワーアップ)

## &lt;産業と仕事支援&gt;

69	スタートアップ創業支援事業 [産業振興課]				
	(1) スタートアップビジネスプランコンテスト		3,000	国1/2	1,000
	海事産業・タオル等の産業資源、しまなみ沿線の観光資源等を活用しアイデアを地域と共に発展させるビジネスプランを全国から募集 対象 3年以内に市内での事業化を目指す個人・事業者				
	(2) スタートアップ創業支援事業		8,000	国1/2	4,000
	産業構造の変革と新たな雇用創出の促進を図るため、市内で新たに事業を開始する法人や個人事業主を支援するもの 事業区分 ①高付加価値産業創出枠 ②ビジネスプランコンテスト実現支援枠 ③地域課題解決開業支援枠 補助率 1/2 (上限：①②2,000千円 ③200千円)				
◎ 70	地域産業デジタルイノベーション加速化事業 [産業振興課]				
	(1) 今治イノベーションラボ推進事業		31,200	国1/2	15,600
	オープンイノベーションを推進する拠点を地場産業振興センター内に立ち上げ、AIやロボットなど最先端技術を活用し、新たな製品・サービスの研究開発や生産工程の変革等に取り組む事業者を支援するもの 創作活動拠点の整備、サポート企業誘致、セミナー・ワークショップ開催、ブリッジエンジニアの配置				
	(2) DX推進事業		20,000	国1/2	10,000
	生成AI等のデジタル技術を活用し、業務改革や生産性向上に資する生産工程の変革等に取り組む事業者を支援するもの 事業区分 ①研究開発枠 ②イノベーション推進枠 補助率 ①2/3上限500千円 ②1/2上限3,000千円				
	(3) 技術開発・販路開拓事業		30,000	国1/2	15,000
	最先端技術を活用し、新商品・新技術の開発や販路開拓等に取り組む事業者を支援するもの 事業区分 ①研究開発枠 ②イノベーション推進枠 補助率 ①2/3上限1,000千円 ②1/2上限5,000千円				
71	デジタル人材育成事業 [産業振興課]		21,500	国1/2	10,750
	(1) デジタル人材育成・リスクリング支援事業	10,700			
	市内の求職者や就労者のリスクリングを支援し、デジタル人材を育成することで良質で安定的な雇用の創出・確保につなげるもの プログラミング技術等の習得支援、フォローアップなど				
◎	(2) AI等に関するセミナー開催	4,800			
	大幅な効率化が期待される生成AIの活用を促進するため、市内事業者等がAIの力で自社の課題を解決し、DX推進や持続的な成長のヒントとなるセミナー等を開催するもの (年8回程度)				

◎	(3) AI人材育成事業 市内事業者等が取り組むAI技術の活用やDX推進を担う人材の育成を支援するため、相談体制を構築するとともに、業務変革に役立つAIの知識や基本スキルを習得できる講座を開催するもの	6,000		
<b>72</b>	<b>若者人材ふるさと回帰支援事業【産業振興課】</b>			
	(1) 合同企業説明会 もどろう今治！「バリターン・ミーティング」 学生等のUIJターン就職を促進するため、リアルとオンラインを併用した合同企業説明会を開催し、市内企業とのマッチングを図るもの	8,800	国1/2 諸収入	4,400 3,000
	(2) 企業魅力発信事業 学生が企画・提案した「企業魅力発信動画」を作成することで、企業に対する学生の理解・関心を深めると共に、若者の発信力を活用し、市内企業の魅力を広く発信するもの	4,678	国1/2	2,339
☆	(3) 奨学金返還支援制度導入企業応援事業 愛媛県が実施する「中核産業人材確保のための奨学金返済支援制度」に登録して従業員の奨学金返済支援を行う企業の負担を軽減し、登録企業を増やすことで若年層を中心とした人材の確保を促進するもの 対象企業への補助率を1/2から10/10に拡充（従業員1人あたり上限84,000円）	1,260		
<b>73</b>	<b>海事都市推進事業【産業振興課】</b>	13,000		
◎	海事都市発展ビジョン策定業務 策定から20年が経過する海事都市構想を全面的に見直し、DXや次世代の技術開発の推進など、海事産業が世界で競争力を確保していくための指針を策定し、海事都市今治の目指すべき姿を打ち出すもの			
<b>74</b>	<b>今治港利用促進事業【港湾漁港課】</b>	4,400		
◎	(1) クルーズセミナー クルーズ船の寄港促進に向け、クルーズの魅力の詳細に紹介するセミナーを開催し市民理解度を深め、本市へのクルーズ誘致の機運醸成を図ろうとするもの	1,000		
	(2) 今治港利用促進事業 新規利用助成 20千円/1TEU（前年度利用なしの航路） 利用拡大助成 10千円/1TEU（前年度比増加している業者） 上限200千円×5社=1,000千円	3,400		
☆	利用拡大助成（新設） 50千円/月×4社×12月=2,400千円 月間の取扱貨物が直近5か年の同月平均を上回った場合に50千円/月を助成 ※月間取扱量5,000t以上が対象			
<b>&lt;i. i. imabari! のパワーアップ&gt;</b>				
<b>75</b>	<b>i. i. imabari! ブランド推進事業【i. i. imabari! 推進課】</b> 地域資源や地域の魅力・価値を戦略的且つ効果的に全国・世界へ情報発信する			
◎	(1) i. i. imabari! デジタルプロモーション事業 スマートフォン利用者への発信に特化した端的で話題性のある動画を作成し今治コンテンツのPR及び魅力浸透に繋げるもの	11,000	国1/2 諸収入	5,500 2,750
◎	(2) i. i. imabari! NFT活用事業 デジタルアートNFTを活用したしまなみ海道沿線の道の駅等でスタンプラリーを実施し、周遊促進及びデジタルマーケティングへ繋げるもの	2,508	国1/2 繰入金	1,254 1,254
◎	(3) おにぎりプロジェクト おにぎりを軸に関連する今治産品の発信や合併20周年記念事業と連携した取組を実施するもの	1,815	国1/2 繰入金	907 908
<b>76</b>	<b>稼ぐカグレードアップ事業</b>	24,350	国1/2	12,175
	「稼ぐ力」の向上と、瀬戸内クロスポイント構想の実現を図る			
◎	(1) 物産観光PR業務【観光課・i. i. imabari! 推進課】 愛媛県が楽天と共同展開する「愛媛百貨店」と連携し、市特産品の物産販売と観光誘致プロモーションを図ることで更なる消費と関係人口の拡大に繋げるもの	14,850		
◎	(2) 地場産品販路拡大等支援業務【i. i. imabari! 推進課】 市内事業者等と共同し、付加価値の高い地場産品の更なる需要の拡大を図るもの	9,500		

77 移住交流推進事業〔地域振興課・しまなみ振興課〕		92,479	国1/2	9,100
(1) おいで今治！もどろう今治！魅力徹底分析・発信戦略	8,000		県1/2	19,400
潜在的移住者の心に刺さる広報戦略を行うため、分析とそれに基づくターゲット層を絞り込んだWeb広告・PRコンテンツの制作等			諸収入	2,462
(2) 合併20周年記念	4,000			
～20年後も住みたいまち住んでいてよかったまち～であるために 住みたい田舎ベストランキングにおいて2年連続4冠を達成した本市においてさらなる取組を進めるためのシンポジウムを開催				
(3) おいで今治！もどろう今治！お試し移住滞在サポート事業	3,600			
多くの移住希望者が本市を訪れる機会を創出し、移住定住の促進による地域の活性化を目的に、移住希望者の現地活動に要する宿泊費の一部を助成 補助内容 1人当たり5,000円/日（上限6泊分・最大30,000円）				
(4) 住もう今治！移住者住宅取得事業	11,500			
市外からの「若者人材」の確保と定着に向け、市外からの移住者に対し住宅の新築又は購入に要する経費を支援 補助内容 住宅の新築または購入費用 補助率等 1/10（上限30万円） 加算金 18歳以下1人につき10万円を加算（上限20万円） ※条件不利地域は上限40万円				
(5) 住もう今治！住宅改修賃貸支援	6,600			
市内の空き家所有者へ補助することにより空き家の市場化を促進 住宅の改修（居住に関する諸工事） 対象事業費の1/2以内（上限100万円以内） 家財道具の搬出等（入居又は住宅の改修に必要な家財の搬出や清掃等） 対象事業費の1/2以内（上限10万円以内）				
(6) 移住者住宅改修支援事業	46,400			
働き手世代等の移住・定着を促進し、人口減少抑制と集落機能の維持存続を図るため、県外からの移住者に対し住宅の改修等に要する経費を支援 補助内容 住宅の改修・家財道具搬出 補助率等 通常地域 2/3以内・上限200万円（子育て世帯400万円） 条件不利地域 2/3以内・上限250万円（子育て世帯500万円）				
(7) 地方創生移住支援事業	6,200			
地域の重要な中小企業への就業や社会的起業をする移住者を国（県）・市が共同で支援するもの 対象者 東京23区在住者・通勤者（5年以上の定住宣言） 補助基準 「あのこの愛媛」登録の市内企業に就職・起業 30万円 加算金 子育て世帯は対象となる子ども一人当たり10万円上乘せ （通常地域上限20万円、条件不利地域上限40万円）				
◎ (8) 住もう今治！移住検討者求人・求職マッチング事業	3,192			
県主催の移住フェアにおいて合同企業説明会を開催。フェア参加者へタイムリーに企業とのマッチングを行う フェア開催場所 都市圏（東京都、大阪府 等） 参加企業 約10社				
◎ (9) もどろう今治！セカンドキャリアUターン促進事業	1,000			
首都圏在住の本市出身者のうち、25歳から35歳までの方を「今治の集い」（東京開催）に招待し、Uターン施策の説明を行うとともに、求人企業とのマッチングを通じて、本市出身者のUターンを促進しようとするもの 対象者 首都圏在住の25歳から35歳の方 事業内容 対象者向けに開催されるUターン施策説明会への参加やアンケート記入等により、説明会後に開催される「今治の集い」に招待				
◎ (10) 定住支援員制度の維持拡充と活動の活性化事業	1,987			
移住者の定住及び定着に向けた支援を行うものとしてR6.1.1付で任命・委嘱した定住支援員の研修会や移住者との交流会を実施				

<地域資源を生かした観光振興>

78 観光振興事業

◎	(1) 物産観光PR業務 [観光課・i.i.imabari! 推進課] ※76	14,850	国1/2	7,425
	愛媛県が楽天と共同展開する「愛媛百貨店」と連携し、市特産品の物産販売と観光誘致プロモーションを図ることで実需の更なる創出と関係人口の拡大に繋げる			
◎	(2) インバウンド観光客に向けたガイド (地域通訳案内士) 養成事業 [観光課]	4,451	国1/2	2,225
	今治・しまなみ圏域において、高品質なサービスを提供する市民ガイド (地域通訳案内士) の資格取得者拡大を促進			
	ア ガイド研修 (ワークショップ、フィールドワーク等)			
	イ ガイド語学研修			
	※地域通訳案内士			
	観光庁から認定を受けた自治体が定める研修を受講し、登録されることで地域通訳案内士となる			
	(3) 観光振興支援事業 (今治地方観光協会) [観光課]	36,000		
	今治地方観光協会の行う本市の観光振興事業を支援			
	ア 観光資源活用事業			
	観光写真コンテスト、伝統文化保存活用、地域振興まちづくり活性化事業 など			
	イ 観光資源保全事業			
	観光地における環境及び良好な景観の保全 など			
	ウ 観光宣伝紹介事業			
	観光宣伝媒体の製作及び管理、フィルムコミッションの推進 など			
	エ 観光客誘致事業			
	観光ボランティアガイド養成、観光案内施設等の運営 など			
◎	(4) 観光誘客促進事業 [観光課]	14,000		
	ア 海の邸宅レストランブラッシュアップ開催 3,000			
	せとうちみなとマルシェ会場にてR5年夏に試験的に開催した「海の邸宅レストラン」をブラッシュアップし市内各地での出張邸宅レストランを検討			
	イ 市内周遊施策の促進 5,000			
	市内観光施設等の来場者に対し、需要喚起策と移動の相乗を狙った施策を展開			
	①市内観光施設等のデジタルクーポン事業			
	②デジタル映像ビジョン・ライトアップでの周遊策			
	ウ 大型イベント開催 3,000			
	独自イベントを4回/年開催			
	春：キッチンカーグランプリ			
	夏：ビアフェスタ			
	秋：収穫祭、食育祭、地魚釣り大会			
	冬：デジタル映像での周遊イベント			
	エ 今治港周辺観光客誘致支援 3,000			
	せとうちみなとマルシェを拠点とした今治港周辺を組み込んだバスツアー等に助成を行い、更なる今治港周辺のにぎわい創出を図るもの			
	対象 旅行事業者			
	助成額 市外観光客1,000円/人			
	市内宿泊者3,000円/人			
◎	(5) スポーツ文化ツーリズム体験型プログラム造成促進事業 [観光課]	10,000	国(定額)	4,000
	「スポーツ文化ツーリズムアワード2023」受賞を追い風に、本市に点在する豊かな自然を活用した様々なアクティビティや観光資源、サイクリング、文化・歴史、スポーツ等を活かした体験型観光コンテンツを磨き上げ「滞在型観光」への転換と国内外からの誘客促進を図る			
	実施内容 エリア誘客戦略策定、パッケージツアー企画、ファミトリップ実施			
	モニターツアー実施、			
	造成した観光コンテンツの販路拡大を目的とした販路基盤整備、			
	SNS、WEBコンテンツ等を活用したプロモーション実施 等			
	(6) 修学旅行宿泊誘致促進事業 [観光課]	10,000		
	対象 ①修学旅行客を受け入れ、独自のサービスを実施する市内宿泊事業者			
	②市内に宿泊し有料の観光施設や体験型メニューを利用する修学旅行の企画・手配を行う旅行代理店等			
	助成額 児童生徒1人当たり1,500円			
	(7) MICE誘致促進事業 [観光課]	2,000		
	市内で開催される大会、会議、学会、展示会等の誘致を促進し地域経済の活性化及び交流人口の拡大を図るもの			
	対象 事業主催者 (50人泊以上を要件)			
	助成額 国内参加者5,000円/人 国外参加者10,000円/人			
	上限額 50万円 (延べ100人泊まで) 100万円 (延べ100人泊超)			



			国10/10・1/2	6,645
(8) 文化財を活かした観光振興		10,768		
ア しまなみアートミュージアム魅力発信事業 [文化振興課]	4,992			
村上海賊PRキャラクター「タイ長」を活用し情報発信を強化するため、 こども向け絵本の英訳支援を行う ・英語版絵本作 (小学生用英語教材への活用、村上海賊の海外展開推進等)				
イ 日本遺産構成文化財体験ツアー [文化振興課]	418			
◎ ウ 文化財保存活用地域計画の策定 [生涯学習課]	5,358 ※105			
市内の歴史文化遺産を活かした観光振興施策や地域に伝わる文化財を活かした 地域振興策などを計画しこれからの文化財保存活用を推進 地域計画で位置づける事項 ・未指定文化財の調査 ・歴史文化の特徴、文化財の調査、保存、活用スケジュール ・今後のビジョン ＜債務負担行為予算＞10,000千円 (R6～R8年度)				
<b>79 サイクルシティ IMABARI のパワーアップ</b>		7,600		
(1) サイクルシティ推進事業 [サイクルシティ推進課]				
官民一体で自転車の活用推進と安全安心な利用環境を整え、しまなみ海道を核と した地域の活性化により「サイクルシティ IMABARI」の推進を図る				
ア サイクルシティ推進 (進化・深化・真価) 事業 「愛媛サイクリングの日」と連動したサイクリングイベント運営 小学生対象の自転車教育プログラム				
◎ 外国人向けしまなみ海道サイクリング体験及び交通安全教室				
◎ サイクリングの新しい楽しみ方「ササ飯 (サイクリング×サウナ×ご当地グル メ)」のPR				
イ サイクルシティ推進 (加速化・発展・検討) 事業				
◎ 自転車安全国際会議※開催でのおもてなし サイクリングレースイベントの検討 【参考】自転車安全国際会議IGSC2024 ※アジア初開催 自転車安全の分野の研究者や専門家が知識を交換し、新しいテーマや安全対策 を提起する場として、欧米の研究者が中心となって2012年より自転車先進国オ ランダでコミュニティを設立、国際会議開催 開催日 R6.11.5～7 開催地 今治市 (メイン会場 今治国際ホテル) 主催 国際交通安全学会 (本田技研工業の寄附により設立)				
(2) しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成協議会 [サイクルシティ推進課]				
広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」(GSE)を形成 し「滞在型」観光への転換促進と実需の創出を図る (県市町連携事業)	4,437			
◎ (3) しまなみ地域魅力発信・誘客促進 [サイクルシティ推進課]	1,400			
しまなみ海道・ゆめしま海道沿線地域 (しまなみ地域) のサイクリング観光の促 進に伴い、地域や民間団体と一体となって、サイクリングマナーの向上や地域の 魅力発信・誘客など自転車振興に向けた取組を円滑かつ効率的に推進するため 協議会を設置 (※R5年度までは「しまなみ海道活性化実行委員会」で事業実施)				
ア サイクリングマナーの向上				
イ サイクリストが立ち寄るドリンク・フード店の発掘紹介				
ウ サイクリングエナジーフードの開発 総事業費：3,500千円 (県：1,750千円、市：1,400千円、上島町：350千円)				
○ (4) 第2回今治クリテリウムの開催 [サイクルシティ推進課]				3,000
ア 全日本実業団自転車競技連盟 (JBCF) によるプロツアーの 誘致支援 開催日 R6.7.13 (土) 開催場所 中心市街地 参加選手 200名程度 総事業費 約20,000千円 (協賛金、クラウドファンディング等含)	1,500			
イ プロ選手による自転車安全教室の開催	1,500			
開催日 R6.7.12 (金) ※予定 対象者 市内小学生				

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

○	(5) サイクリングしまなみ2024 [サイクルシティ推進課] ア 「サイクリストの聖地」しまなみ海道の本線を走行する 国際サイクリング大会の開催支援 開催日 R6.10.27(日) 開催場所 瀬戸内しまなみ海道及び周辺地域(全8コース) 参加選手 3,500名程度 総事業費 約340,000千円	32,246	29,246	市債	29,200
	イ 参加者へのおもてなし せとうちみなどマルシェ会場で使用可能なクーポン券配布	3,000			
	(6) サイクルライフ促進事業 [サイクルシティ推進課] ア 幼児及び高齢者自転車用ヘルメット利用促進事業 補助内容 幼児及び高齢者のヘルメット購入費用を補助 補助率 1/2 補助上限 3,000円	14,000		国 臨時交付金	8,400
☆	イ 中学校就学自転車等購入支援事業 補助内容 小学6年生を対象に自転車、ヘルメットの購入や修繕にかかる経費 に使用可能なクーポンを配布 クーポン 10,000円分				
	(7) 自転車通行空間整備事業(道路橋りょう補修事業) [道路課] 今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備 市道北宝来近見線道路改良工事	202,000		国5.5/10 市債	110,000 81,000
80	鈍川温泉“ゆ”ノベーション推進事業 [観光課] R5年度県インバウンドビジネスプランにおいてグランプリに輝いた「玉川みらいプロジェクトスローリバス」の実施する鈍川地区の活性化事業等を支援  【参考】民間事業者を含む実施中の整備事業(主なもの) ・インフォメーションセンター等改修(今治市) ・街路灯、ガードレール等整備(今治市) ・宿泊施設、店舗改修 ・サウナ新設 ・廃屋除却 総事業費(予定) 約160,000千円(令和5~6年度) うち今治市実施事業費(予定) 約60,000千円(令和5~6年度)	2,000			
<b>&lt;農林水産業の支援&gt;</b>					
81	農産物鳥獣被害対策事業 [農林水産課] (1) 有害鳥獣買上金 (2) 鳥獣被害防止総合対策事業 ア 鳥獣被害防止総合支援事業 (ア) 有害捕獲推進 箱わな購入・貸出、わな猟技術研修、新規狩猟免許取得助成 (イ) ジビエ等の利用拡大の取組 人材育成、試食会の開催等 イ 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 捕獲活動に要する経費の上乗せ支援 (3) 農業生産被害対策事業 野生鳥獣による農業生産被害を防止するための施設整備に対して助成 補助率 補助対象経費の1/2(1世帯年1回限り) 対象(限度額) 電気柵・防鳥網(5万円)、防護柵(10万円)、複合柵・箱わな・囲いわな(15万円) 防護柵等に防草シートを併設する場合に経費の1/2を補助 限度額:3万円(防護柵及び複合柵)または4万円(電気柵)	107,778	47,500	県④1/2・定額 県1/2・事業費×1/2・1/3 手数料 財産収入	24,185 11,100 27 96
◎	(4) 新たな被害対策の実証 ア ICT機器の活用(箱わなりモート捕獲セット) 捕獲活動における猟師の負担軽減・効率化を目的にICT機器を導入実証 イ くくり罠 金属製くくり罠を導入し捕獲従事者へ配布することで負担軽減・効率化を図る	250	2,736		

		(単位：千円)	特 定 財 源	
<b>82</b>	<b>地域農業振興事業【農林水産課】</b>			
(1)	担い手総合支援事業 農業の担い手を確保・育成するため、認定農業者等による農業用機械等の購入に要する費用の一部を助成しようとするもの 補助率 県1/3、市1/6	19,512	県 事業費×1/3	13,006
(2)	未来型果樹産地強化支援事業 未来型果樹園を核とした産地の強化を図るため、生産基盤の強化、商品力向上の取組を支援しようとするもの 補助率 県1/3、市1/6	20,000	県 事業費×1/3	13,333
◎	(3) ひめの凜生産・集荷強化支援事業 既存の共同利用施設について、「ひめの凜」のブランド基準に即した集荷体制への移行が可能となるよう整備し、機能強化を図るもの 補助率 県1/3、市1/6	27,898	県 事業費×1/3	18,599
(4)	スマート農業推進事業 現在の生産方式を抜本的に変革させ飛躍的に生産効率の高い果樹農業への転換を図ることにより、次代を担う農業者を呼び込み最新のスマート農業の推進拠点の確立と市域への横展開を図るもの 補助率 国1/2、県1/6、1/3、市1/6、1/3	4,722	県 事業費×1/3 事業費×1/6	2,361
◎	(5) 地域特産物振興対策関係支援事業 国・県事業の対象とならない小規模な簡易ハウス及び付帯設備を支援することで、農産物の生産量の拡大、製品価値の向上を図るもの 補助率 市1/4	15,000		
◎	(6) 経営体育成支援事業 中寺地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の実現に向けて、イチゴハウスの導入を支援するもの 補助率 国3/10、市1.5/10	22,500	県Ⓓ 事業費×3/10	15,000
◎	(7) 産地収益力強化支援事業 収益力強化に計画的に取り組む上朝地区に対し、計画の実現に必要な農業用ハウスの資材導入を支援するもの 補助率 国1/2、市1/6	16,586	県Ⓓ 事業費×1/2	12,440
<b>83</b>	<b>新規就農マッチング・サポート事業【農林水産課】</b>	1,700		
(1)	短期就農体験事業 新規就農を促進するため、①チョコっと農業体験 ②短期就農体験 を実施する際の参加者の交通費を一部助成 助成額 ①2,500円×2×10人 ②15,000円×10人	200		
(2)	新規就農者農業用機械取得支援事業 R4年度から開始した新規就農者育成総合対策のうち経営発展支援事業の助成要件を満たさない農業用機械・施設を整備した認定新規就農者を支援するもの 助成額 事業費の2分の1以内(上限150千円)	1,500		
<b>84</b>	<b>食と農のまちづくり推進事業【農林水産課】</b>			
	「地産地消の推進」「食育の推進」「有機農業の振興」の3つを柱として、国の有機農業産地づくり推進事業を活用し、他の自治体に先駆けたオーガニックの先進地として様々な事業を展開していくもの			
◎	(1) 有機農業者栽培技術指導 専門家による、堆肥作り、土作りから栽培技術、販売出荷まで、1年を通しての定期的な技術指導・経営指導を行い、収量の向上、品質向上等生産者の技術力及び経営力等の向上を図るもの	1,638	県Ⓓ定額	1,638
◎	(2) オーガニックイベント運営業務 有機農業や有機農産物を周知・PRし、有機野菜の認知度向上及び消費拡大に繋げるため、業界関係者等を対象としたイベントを実施するもの 今治産有機野菜と園地を活用し、畑で食事、ワークショップ体験を実施予定(2回)	1,500	県Ⓓ定額	1,500
◎	(3) オーガニックビレッジ推進事業 市内外の人たちの認知度を高め、消費拡大に繋げるため、「いまばりオーガニック」のブランディングを目指すとともに、生産者と加工・流通業者等をつなぐ取組を行うもの	841	県Ⓓ定額	841

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

(4) 有機農業推進事業	6,290		
ア JAS法にもとづく有機認証推進事業 認定手数料又は調査手数料の助成(手数料相当額、上限5万円)	150		
イ 有機農業研修生受入事業 有機農業就農研修生の受入農家への助成	1,440	県⑥定額	1,440
☆ ウ 有機農業就農サポート事業 有機農業で就農を希望する有機農業研修生が、市が認める先駆的有機農家等で研修を受ける期間中の支援を行うもの 拡充内容 就農予定時の年齢要件(49歳以下)を撤廃	4,500		
◎ エ 有機新作物栽培実証事業 温暖化に対応して、有機栽培可能な新作物の栽培実証を行う農業者に対して、栽培に係る経費の助成を行う(上限5万円)	200	県⑥定額	200
(5) 地産地消推進事業	12,600		
ア 学校給食用減農薬米流通支援事業 特別栽培米の検査手数料に対する補助	200		
○ イ 学校給食用麦大豆生産振興事業(エコ大豆種子) 学校給食用の大豆を減農薬で生産しようとする者が購入する種子代を補助	50		
ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業(豆腐製造) 今治産大豆と外国産大豆の原料差額	331		
エ 学校給食用麦大豆生産振興事業(パン製造) 今治産小麦で製造したパンと外国産小麦との差額 今治産小麦の加工時必要となるグルテンの経費	3,246		
☆ オ 学校給食用地元水産物流通支援事業 今治産真鯛と従来の外国産白身魚(メルルーサ等)との差額	6,684		
カ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業 イノシシ肉を活用したジビエ給食メニューの提供	277		
☆ キ 「有機野菜等を使った給食の日」有機農産物等流通支援事業 オーガニックビレッジ宣言後の実践的取組として一部有機野菜等との差額	645	県⑥定額	645
ク 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業 今治産農林畜産物における従来の市外産品との差額 国内産豚肉⇒今治産豚肉 外国産オレンジ⇒今治産瀬戸の晴れ姫	1,136		
ケ 学校農園等有機JAS取得推進事業 学校農園で有機JASの認定・調査を受ける際の手数料を助成	31	県⑥定額	31
<b>85 畜産振興事業【農林水産課】</b> 畜産配合飼料価格高騰対策支援事業 配合飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家の飼料コスト低減や収益確保の仕組みを支援することで、畜産物の安定供給を図るもの	38,869	県定額	38,869
<b>86 水産業共同利用施設設置事業【農林水産課】</b> 共同利用施設の設置支援(1/2以内)	10,530	市債	4,500
(1) 県漁協桜井支所 製氷冷蔵施設設置事業	215		
(2) 県漁協今治支所 共同集出荷施設設置事業	1,480		
(3) 県漁協小部支所 漁船漁具保全施設設置事業	4,225		
(4) 県漁協菊間支所 漁船漁具保全施設設置事業	1,860		
(5) 県漁協大三島支所 漁船用補給施設設置事業	2,750		
<b>87 増殖場整備事業【農林水産課】</b> 藻場造成により稚魚の保護並びに水質浄化を行い水産資源の維持増殖を図る 実施箇所 伯方地区	20,700	県⑥/10 市債 分担金	12,000 8,300 400
◎ <b>88 地域おこし協力隊活動事業(林業関係ミッション型)【農林水産課】</b> 「自伐型林業の実践と普及」をミッションとした地域おこし協力隊活動事業 新規2名採用予定 森林の荒廃と担い手不足が深刻化する今、自立・自営的な林業経営を行う 「自伐型林業」の取組が地域活性化の観点からも全国的に注目されており、本市においても森林・林業を支える主体の一つとして「自伐型林業」を軸とした移住定住策による新規就業者の確保と育成を行い担い手の裾野拡大を図る	13,888		

		(単位：千円)	
		特 定 財 源	
<b>89</b>	<b>森林環境整備・林道整備事業〔農林水産課〕</b>		
(1)	森林環境整備事業	110,586	繰入金 54,626
	森林環境譲与税を財源とした森林整備事業及び担い手の確保を行うもの		財産収入 9
ア	森林整備		
(ア)	森林環境整備調査	11,046	
(イ)	森林整備	36,560	
イ	担い手確保への取り組み		
(ア)	林業作業班等確保育成事業	1,439	
	森林組合及び認定事業体が雇用する林業従事者の福利厚生の充実等を図るため、林業退職金共済制度等に対する補助を行う		
(イ)	森林作業道整備事業	1,000	
	民有林の森林作業道を拡充強化し、森林整備の推進を図るため、森林作業道の開設及び維持費に対する補助を行う		
(2)	林道管理費	41,725	
ア	県営林道整備事業	10,000	市債 9,000
	森林管理道開設事業(木地峠線)		
イ	林道整備工事	13,000	県③3.5/10 4,550
	林道五葉本谷線改良工事(朝倉上)		市債 7,800
ウ	林道舗装改良工事	3,000	
	林道陣ヶ森線舗装修繕工事		
<b>V</b>	<b>島と海と陸をつなぐ魅力あるまちづくり</b>	<b>823,990千円</b>	
	<b>&lt;地域コミュニティの活性化&gt;</b>		
☆ 90	地域活性化推進事業〔地域振興課・しまなみ振興課〕	25,200	市債 8,400
	住民の創意工夫に基づき地域の自立的発展を目指すために実施される事業に対し補助金を交付		繰入金 12,000
	・単独地域事業(支所地域単位で行う事業)	13,200	
	補助率 4/5		
	限度額 1,200千円		
	・広域連携事業(複数の地域(3地域以上)が連携して行う事業)	12,000	
	補助率 5/5(R6のみ合併20周年記念で補助率嵩上げ)		
	限度額 3,000千円		
☆ 91	地域公共交通活性化事業〔地域振興課〕	24,415	
(1)	地域公共交通活性化協議会	21,665	
	持続可能な地域公共交通ネットワークや新たな交通システムの導入についての調査研究や乗合タクシーの運行などを実施		
◎	(2) 第二種免許取得支援事業		
	運転手を確保するため新規採用時の第二種免許取得費用を負担している事業者に対し助成	2,750	
	補助内容 バス : 教習費用×1/4(上限125千円)※事業者への国補助1/2(上限250千円)		
	タクシー: 教習費用×1/4(上限75千円)※事業者への国補助1/2(上限150千円)		
◎ 92	地域人材交流支援事業〔しまなみ振興課〕	3,083	国1/2 1,391
	地方に興味がある市外の若者と人手不足で困っている事業者をWEB上でマッチングさせるプラットフォームを活用し、地域活性化や交流人口の増加を図る		県1/4 696
	事業内容 事業者がプラットフォームを活用する際にかかる経費を市が負担		
	特設HPの開設 など		
	その他 プラットフォームを活用し来今した方に対しレンタサイクルクーポンを提供		

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

☆ 93	しまなみ学び・交流の場事業（しまなみテクノロジー市民大学講座） [しまなみ振興課] 令和5年5月に締結した「しまなみ学び・交流の場」事業に関する包括連携協定（今治市・東京大学・日本IBM）を基に、しまなみ地域の諸課題解決への取組を加速し、人的交流活動の活性化を図ろうとするもの （1）テクノロジー関連講座 local 5 G、プログラミング講座などの対面を中心とした講座 （2）しまなみ地元学講座 地元住民や企業が講師となり島外からの聴講生に対しフィールドワークや座学を実施 （3）市民交流講座 企業による出張講座 ※リアルタイムオンライン配信予定	3,592		
◎ 94	しまなみ健康塾 [しまなみ住民課] 人口減少、高齢化が進むしまなみ地域において、地域全体で体験型健康教室を実施（しまなみ振興局の独自事業）	445		
☆ 95	「46億年・地球の道」今治の自然再発見事業 [公園緑地課] 合併20周年を迎え、いまばり緑化フェアに特別インストラクターを招き、環境教育プログラムを実施し、自然の大切さを伝えるとともに、旧市町村の花を植樹する	2,696	繰入金	2,696

<新たなまちづくり・中心市街地の再開発>

96 しまなみ海道の利用促進と通行料負担軽減

(1) 利用促進の取組

◎	スポーツ文化ツーリズム体験型プログラム造成促進事業	※78	3,000	
	地域人材交流支援事業	※92	3,083	
	しまなみ学び・交流の場事業（しまなみテクノロジー市民大学講座）	※93	3,592	
	伯方島トライアスロン	※107	10,000	
	第2回今治クリテリウム	※79	3,000	

【参考】利用促進策の経過（主なもの）

- R3 しまなみ海道利用促進に向けた調査検討事業  
しまなみ海道自転車道の利用促進  
・サイクリングイベント出展、外国人対象のサイクリング体験会  
移住交流推進事業  
イマ旅宿泊観光クーポン事業
- R4 しまなみアートミュージアム魅力発信事業  
修学旅行宿泊誘致促進事業  
うみ・やま・しま今治体験型観光プログラム創出事業  
第1回今治クリテリウム
- R5 関係団体との協議  
ワーケーション推進事業  
しまなみ広域サイクルツーリズム圏域形成協議会の発足  
しまなみ魅力化推進事業（亀老山展望公園周辺整備）

(2) 通行料実質無料化の方策

◎	「しまなみ海道通行料実質無料化推進会議」の設置 [道路課] 通行料金の令和6年問題乗り越え、新たなフェーズとして全庁を上げた検討会議を設置し、様々な角度から実質無料化・利用促進に繋がる具体的かつ効果的な方策を検討する		1,500	
	オンライン申請フォーム作成支援業務	※37	3,388	
	住民窓口の多様化モデル事業費（移動市役所の実装）	※38	23,498	
	本庁・支所間オンライン相談		2,310	
◎	しまなみ健康塾	※94	445	
	ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業	※1	100	
	一時預かり拡充事業（伯方認定こども園）	※7	800	国1/2 400
	妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援	※1	6,000	国1/2 3,000
	子育て世帯に対する交通費支援	※1	7,500	国1/2 3,750
	障がい児通所支援事業所の利用にかかる交通費支援事業	※1	1,000	県1/2 500
	島外から通学する生徒の交通費支援（定期代）		8,400	
	部活動の地域移行（休日の地域移行用バス使用料）	※126	1,360	
	図書館資料貸出窓口の拡充		928	

【参考】実質無料化施策の経過

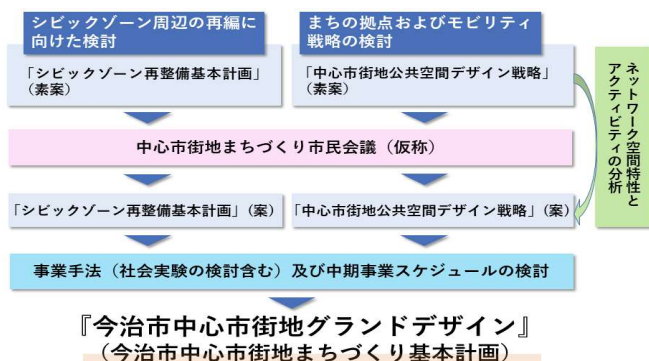
- R1 島外から通学する生徒の交通費支援（定期代）
- R2 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援（妊婦健診・乳児健診）
- R3 妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援  
（産婦健診・産後ケア・小児救急（休日・夜間））  
しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業  
（タウンミーティング開催、関係機関との協議）
- R4 しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討プロジェクトチームの設置  
妊産婦の健康診査等の利用にかかる交通費支援  
（母子保健事業（ババママ学級・こども療育相談・離乳食講習等））  
子育て世帯に対する交通費支援  
しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業  
・生活道としてのしまなみ海道の交通動向分析（ETCカード番号）  
・「しまなみ暮らし」アンケート調査（燃料クーポン券事業）  
ハイスピークブロードバンド基盤整備促進  
本庁・支所間オンライン相談機能整備事業  
オンライン診療導入事業
- R5 しまなみ海道通行料実質無料化に向けた調査検討事業  
・生活道としての通行料金負担軽減にかかる調査・検討  
子育て世帯に対する交通費（障がい児支援）  
ファミリー・サポート・センター島しょ部会員講習支援事業  
一時預かり拡充事業（伯方認定こども園）  
部活動の地域移行（休日の地域移行用バス使用料）  
住民窓口の多様化モデル構築事業

◎ 97 中心市街地まちづくり基本計画策定業務【魅力都市創生課】

58,700

令和5年度に作成した「中心市街地公共空間デザイン戦略（素案）」及び「シビックゾーン再整備基本計画（素案）」を基に計画のブラッシュアップを図るとともに、まちづくり構想に示されている方向性や将来ビジョンを実現するための施策と手法を具体的に示した中期的な計画である「今治市中心市街地ランドデザイン（今治市中心市街地まちづくり基本計画）」の策定を行うもの

- (1) 中心市街地のネットワーク空間特性とアクティビティの分析
- (2) まちづくり市民会議（仮称）の開催
- (3) 社会実験実施に向けた検討
- (4) 「今治市中心市街地ランドデザイン」の策定



98 里山スタジアムを核としたにぎわい創出事業【スポーツ振興課】

3,000

「今治市里山にぎわい創出協議会」（R6.1.31設立）においてく市街地～里山エリア～玉川地区の回遊性を高め、365日のにぎわいづくりの骨格となる具体的な事業を企画、実施しようとするもの

協議会構成団体

- (株) 今治・夢スポーツ、イオンモール今治新都市、今治しまなみスポーツクラブ、(福) 来島会、せとうちみなとマルシェ実行委員会、玉川みらいプロジェクトスローリバス、今治市

◎ 99 **Town&Gown構想の推進** [市民が真ん中課] 2,000  
 Town（まち）とGown（大学）が手を取り合い、持続可能な未来社会の構築を目指す「Town&Gown構想」に基づき、市の行政資源と大学の教育・研究資源を融合した地方創生を実現するもの  
 (1) 愛媛大学との連携  
 構想推進の機運醸成及び未来技術の地域実装と人材育成のための「知の共創拠点」の形成に向け、キックオフフォーラム・リカレントプログラムの開催、共同調査研究を実施するもの  
 (2) 全国Town&Gown構想推進協議会  
 全国協議会の会員大学・自治体間の相互連携・協力により課題解決に資する産官学連携の先進モデルの創出・横展開を図るもの

◎ 100 **空飛ぶクルマ運航実現に向けた環境調査事業** [市民が真ん中課] 2,500  
 大阪関西万博の目玉となる「空飛ぶクルマ」について各種調査事業を実施し、産官連携した運航の実現を目指すもの  
 事業費 5,000千円以内（愛媛県：今治市 1：1）  
 調査内容 ①離発着場の整備等に必要事項の調査  
 ②具体的な飛行経路の設定等に必要事項の調査  
 ③運航事業者等へのヒアリング  
 ④事業化に向けた課題等の整理

<ゼロエミッション社会への移行>

101 **G X（グリーントランスフォーメーション）推進事業**  
 温室効果ガスの排出を削減することを目的に、クリーンエネルギーを活用する社会構造への転換を促進するもの

◎ (1) **G X 推進セミナー** [環境政策課] 1,800  
 事業者が脱炭素化に向けた取組を実施しやすい環境を整えるため、脱炭素に関する専門知識や費用等に関する情報を分かりやすく伝える中小企業診断士や金融機関等の個別相談会や企業向けのワークショップの実施に加えて、脱炭素化の先進・成功事例を紹介するもの

◎ (2) **中小企業等先導的脱炭素化モデル創出支援業務** [環境政策課] 5,500 国 臨時交付金 3,300  
 市内中小企業等が脱炭素化に向けての取組を検討する中で生じる初期コスト負担やノウハウ不足の懸念払しょくに資する伴走支援を行うことで先行事例を創出し、横展開することで、産業界の脱炭素化を効果的に推進しようとするもの  
 支援対象  
 市内中小企業等5社程度  
 業務内容  
 ・公募による支援事業者の選定  
 ・事業者のCO2排出状況やCO2排出削減効果のわかるカルテの作成  
 ・CO2削減目標と実施方法を示すCO2削減計画書等や今後の補助金活用も視野に入れた設備投資計画書等の作成の伴走支援  
 ・CO2排出削減につながった優良事例について事例をまとめた報告書（事例集）作成

☆ (3) **新エネルギー等関連設備設置支援** [環境政策課] 30,000 県1/2・1/3 12,135  
 燃料電池、蓄電池、ZEH及びEV（電気自動車）の整備費に対し助成するもの  
 (千円)

設備種別	補助金額	R5		一部 拡充 ⇒	R6	
		補助可能件数	予算額		補助可能件数	予算額
燃料電池	90	29	2,610		29	2,610
蓄電池	90	101	9,090		101	9,090
ZEH	300	26	7,800		27	8,100
EV(電気自動車)	200	30	6,000		51	10,200
計		186	25,500		208	30,000

(4) **EV急速充電設備設置支援** [環境政策課] 1,000 国 臨時交付金 600  
 EV急速充電設備設置に対し助成するもの  
 対象者 R6年度愛媛県電気自動車急速充電設備設置支援事業費補助金の交付決定を受けた市内法人または個人  
 補助内容 事業費から愛媛県補助含む他の補助金を除いた経費の1/2（上限500千円）



◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

(5) 未利用森林資源調達研究事業 [農林水産課] 未利用森林資源の活用に向けた木材調達についての協議検討	400		
(6) LED化推進事業			
ア 道路照明灯まるごとLED化事業 [用地管理課] ＜債務負担行為予算＞280,000千円 (R4～R14年度)	27,319		
◎ イ 小中学校一括LED化事業 (中学校整備分) [教育大綱推進課] 中学校の照明器具を一括してLED化 ＜債務負担行為予算＞1,050,000千円 (R5～R17年度)	401,200	市債	361,000
◎ ウ 公共施設LED化効率的推進手法等調査業務 [環境政策課] 多種多数の施設のLED化を効率的に推進していくため、施設形態に応じた電気料金、CO2削減見込み、概算事業費及び最適な工法を調査するもの	3,000		
エ 防犯灯設置費等支援事業 [しまなみ住民課・市民参画課] 電気料金の負担軽減および脱炭素化を推進するためLED防犯灯の新設・交換を支援するもの 約1万灯を10年間で更新 (補助上限額21,000円) R5開始～R14末	21,481	市債 繰入金	5,350 16,131

102 海洋環境問題への対応と身近な海の大切さの啓発 [環境政策課]

海洋環境問題に対する様々な取組を連動させながら、身近にある海を大切に  
意識を市域に浸透させる

○ (1) 今治ブルークリーンプロジェクト	600		
既存事業と連動した活動を推進するとともに、海洋環境問題に関する取組の プラットフォーム化を図り活動の輪を広げようとするもの 事業主体 (補助対象者) : 今治ブルークリーンプロジェクト実行委員会 事業内容 : ①既存事業との連動 ●ローカルブルーオーシャンビジョン推進事業 海岸清掃事業 : 湊・大新田アダプトプログラムを他地域に展開 ●ブルーカーボン関連事業 海の底に草原をつくろう (今治アマモプロジェクト) を参考に イギス等分布調査及び食育の取組を実施 ②プラットフォーム化に向けた取組 海ごみ清掃リレー、めっけアプリを活用した清掃活動の見える化 ③普及啓発活動 海洋教育 (カードゲームファシリテーターの養成、出前講座)、 海洋プラごみで作られたボールペンの設置 事業費 : 3,000千円 ※うち日本財団補助金80%			
◎ (2) 海ごみゼロB&G拾い箱設置事業 一時的な海岸清掃にとどまらず、地域住民をはじめ海を訪れた誰もがいつでも 漂着ごみを回収できる環境を整備し、環境保全の意識醸成を図ろうとするもの 海岸清掃事業の展開にあわせて各所に拾い箱を設置 設置予定個数 : 3台 設置想定箇所 : 織田ヶ浜海岸、唐子浜海岸	1,280	諸収入	1,280

103 地域再生可能エネルギー推進事業 [環境政策課]

再生可能エネルギーの導入による公共施設でのエネルギーの地産地消化

◎ 公共施設への太陽光発電設備設置 令和5年度に実施した基本調査業務において、概算事業費や投資回収見込み等を 勘案し自己設置が有効と判断された施設に太陽光発電設備を設置するもの 設置箇所 今治衛生センター 発注方法 設計施工一括発注 【投資回収】 事業費総額 (維持費込み) : 71,800千円 ↓ 有利な市債 (脱炭素化推進事業債) の活用 市の実質負担額 : 42,700千円 ↓ 年間電気代削減額 : 約2,150千円 約19.9年で投資回収が可能 (標準的な投資回収期間20年) 【環境負荷軽減】 年間約26.6t (杉の木換算約3,000本) のCO2削減を見込む	64,700	市債	58,200
--	--------	----	--------

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

## &lt;文化・スポーツのまちづくり&gt;

◎ 104	文化施設防災機能強化事業 [文化振興課] 収蔵品を火災等から守るため、防火対策等を強化する 実施箇所 玉川近代美術館 実施内容 防火スクリーン設置、国宝展示免振台設置 など 代表的な収蔵作品 パブロ・ピカソ「コップと赤小燕」 ポール・ゴーギャン「カイユ工場とグルネル河岸・パリ」 前田寛治「13歳の肖像」	26,959	国65/100 市債	17,523 8,400
◎ 105	文化財保存活用地域計画の策定 [生涯学習課] 市内の歴史文化遺産を活かした観光振興施策や地域振興策などを計画し、これからの文化財保存活用を推進 地域計画で位置づける事項 ・未指定文化財の調査 ・歴史文化の特徴、文化財の調査、保存、活用スケジュール ・今後のビジョン ＜債務負担行為予算＞10,000千円（R6～R8年度）	5,358	国 10/10	3,940
☆ 106	eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進 [スポーツ振興課・福祉政策課・障がい福祉課] ・eスポーツ大会の開催に加え、プロ選手によるエキシビジョン対決のほかプログラミングロボやキャラクターデザインコンテストなどのワークショップを開催 ・各福祉イベントにおける体験ブースを展開する他、サン・アビリティーズ今治で新規講座としてeスポーツ教室を実施し幅広い世代等への浸透を図る	3,358		
107	伯方島トライアスロン [しまなみ振興課] (公社)日本トライアスロン連合公認大会「伯方島トライアスロン」 開催への支援 開催日 R6.9.15(日)※予定 総事業費 32,600千円 参加定員 540人(個人450人、リレー3人×30組) 参加費 個人24,000円、リレー39,000円(仮) ◎ その他 これからの20年を見据え、R6年度より大会参加者や地域住民向けのビーチクリーンプログラム等を実施	10,000	諸収入 市債	8,000 2,000
◎ 108	今治シティマラソンのリニューアル [スポーツ振興課] 合併20周年を記念し里山スタジアムから菊間町までのコースにリニューアル	7,000	繰入金	5,500
◎ 109	魅力あるスポーツイベントの誘致 (1)第2回モルックジャパンオープン [スポーツ振興課] 老若男女問わず楽しめるスポーツ「モルック」のジャパンオープン開催経費 開催日 R6.6.1(土)2(日)※予定 開催場所 スポーツパーク ※予定 参加者数 最大256チーム 約1,000人 開催にかかる経費(総経費 約6,200千円 参加料含) 3,000 参加チームに対し本市独自のおもてなし 1,000 能登半島地震被災地からの参加チームに対する支援 500 2万円×5人×5チーム(参加費、滞在費等) (2)第2回今治クリテリウム [サイクルシティ推進課] ※79 ア 全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)によるプロツアーの誘致支援 1,500 イ プロ選手による自転車安全教室の開催(仮) 1,500 開催日 R6.7.12(金)※予定 対象者 市内小学生	4,500	繰入金	4,500

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

## VI ひとりひとりが輝く今治の創出

2,238,972千円

## &lt;子育て支援・今治版ネウボラの推進&gt;

## ◎ 110 木育スタート事業【ネウボラ政策課】

## (1) ウッドスタート事業

12,662

繰入金

6,556

木育の推進にあたりウッドスタート宣言及びウッドスタート事業に取り組むもの  
実施事業 ウッドスタート宣言 (R6.5月中旬予定)

新生児へ「木のおもちゃの誕生祝い品」を贈呈

地域関連団体との「木育円卓会議」の開催

## (2) 木育キャラバン

1,738

繰入金

1,738

「木のぬくもり」を肌で感じられる国内外の木のおもちゃが集まるイベントの開催

委託先 NPO法人 芸術と遊び創造協会 (東京おもちゃ美術館)

開催時期 R6.5月中旬 ※予定

## 111 今治版ネウボラ地域子育て機運醸成事業【ネウボラ政策課】

## ◎ (1) 子育て世代向けワークショップ・講演会

3,708

国1/2  
繰入金1,074  
257

## ア 子育て世代向けワークショップ

子どもの芸術活動と合わせて保護者との座談会を行うワークショップの開催

## イ 子育て世代向け講演会

子育て世代に支持されている著名人を招聘し、子育ての悩みや疑問へのアドバイ  
スなど、子育て世代に元気を与えられる内容の講演会を開催するもの

## ◎ (2) プレコンセプションケア事業

240

新婚世帯等を対象とする赤ちゃん人形を用いた実践的なお世話体験の実施

## ◎ 112 今治版ネウボラ拠点整備事業【ネウボラ政策課】

## 今治版ネウボラ相談サテライトモデル事業

9,500

国1/3

2,217

今治版ネウボラの重点施策「機能的なサテライト窓口の設置」のために、認定こ  
ども園・幼稚園・小児科などの多機関連携による子育て広場を開設するもの

開設日 R6.4月以降

設置場所 イオンモール今治新都市

事業内容 子育て家族の遊び場、子育て相談、子育て講座等

県1/3

2,217

## ◎ 113 児童育成支援拠点事業【ネウボラ政策課】

18,200

国1/3

6,066

家庭や学校に居場所のない児童等の居場所となる場を開設し、児童とその家庭が  
抱える多様な課題に応じて生活習慣の形成や学習のサポート等を行うもの

開設日 R6.4月以降

設置地域 陸地部および島しょ部各1か所

県1/3

6,066

## 114 ヤングケアラー支援ヘルパー派遣事業【ネウボラ政策課】

432

国1/3

144

ヤングケアラー支援の対象と認められた児童のいる家庭に対する家事等の支援

対象者 市のヤングケアラー認定を受けた市内在住の18歳到達後

当該年度末までの児童がいる家庭

利用時間 1回当たり2時間以内(原則週2回まで)

県1/3

144

## ☆ 115 こどもの発達サポート事業【ネウボラ政策課】

4,793

早期アセスメント支援システム『ここあぼ』を活用した、支援が必要な児童の

早期発見および就学前の適切なフォロー体制の整備

対象児童 市内在住のすべての5歳児

## ☆ 116 保育料負担軽減の対象拡大【保育幼稚園課】

16,922

3歳未満児について、第2子の保育料半額の対象を拡大するもの

旧対象 生計を一にする「未就学」の第1子がいる世帯

新対象 生計を一にする「18歳未満」の第1子がいる世帯

		(単位：千円)	
		特 定 財 源	
◎新規施策	○準新規施策	☆拡充施策	※再掲あり
<b>117 病児保育事業〔保育幼稚園課〕</b>			
(1) 病児対応型	29,208	国1/3	23,691
通院で治療が行える程度の病児を病院等に併設の専用施設で一時的に保育するもの		県1/3	23,691
委託先 あおい小児科(キッズケア・青い鳥)			
対象者 保護者が就労している児童(市内居住の生後6か月～小学生)			
(2) 体調不良児対応型	31,472		
保育施設において通園児が体調不良等の際に、保護者が迎えに来るまで園の看護師が専用スペースで看護等を行うもの			
市内7施設にて実施予定			
◎ (3) 病後児対応型	15,396		
病気の回復期にあり集団保育が困難な児童を、専用の施設等で一時的に保育するもの			
委託先 学校法人波止浜虎岳学園(はしはまこがく認定こども園 隣接地)			
対象者 保護者が就労している児童(市内居住の満1歳～小学生)			
<b>☆ 118 保育所等ICT化推進等事業〔保育幼稚園課〕</b>	※54	1,500	国1/2 1,000
午睡チェックシステムの導入を支援することにより、園児の安全を確保するとともに、保育士の負担軽減を図ろうとするもの			
対象施設 私立4施設			
補助率 対象経費の3/4(上限375千円)			
<b>119 保育士人材確保事業〔保育幼稚園課〕</b>			県1/2 2,000
(1) はじめて保育士・おかえり保育士支援事業	566		
予備保育士の募集、保育施設等と連携した実務体験の実施			
(2) UIJターン保育士等支援事業	6,000		
ア 県外からの就業者			
(ア) 県外から市内の私立保育施設等に就職した県外出身者(Iターン)			
(イ) 県外に1年以上居住した後に市内の私立保育施設等に就職した本市出身者(Uターン)			
(ウ) 県外の養成校に進学し、市内の私立保育施設等に就職した本市出身者(Uターン)			
(エ) 県内の養成校に進学し、市内の私立保育施設等に就職した県外出身者(Jターン)			
イ 県内市外からの就業者			
(ア) 市外出身者で、市内の私立保育施設等に就職した者(Iターン)			
(イ) 市外に居住あるいは進学後に市内で就職した本市出身者(Uターン)			
ウ 本市居住者のうち、市内の私立保育所等への就職を機に一人暮らしを開始した者			
対象経費 引越費用、家賃、生活用品など転入や新生活に必要な費用			
助成額 1人あたり上限200千円			
◎ (3) 幼児教育・保育魅力発信事業	100		
市内中高生に向けた幼児教育・保育の魅力を知ってもらう機会を設けるとともに将来の保育者の確保に寄与するもの			
実施方法 市内保育士および保育士養成学校(今治明德短期大学)による座談会形式			
◎ 120 保育体制強化事業〔保育幼稚園課〕	20,880	国1/2	10,440
地域住民や子育て経験者などの人材を保育に関する周辺業務に活用し、保育士が働きやすい職場環境の整備と児童の安全管理に繋げるもの		県1/4	5,220
保育支援者(12施設)	14,400		
保育資格を有しないで保育の周辺業務を行うもの			
対象施設：認可保育所、幼保連携型認定こども園			
スポット支援員(12施設)	6,480		
登園時等の繁忙な時間帯やプール活動時などの見守り等必要な時間に配置			
対象施設：認可保育所、幼保連携型認定こども園			
◎ 121 こども誰でも通園制度(仮称) 試行的事業〔保育幼稚園課〕	26,222	国3/4	19,278
保護者の就労要件を問わず定期的な通園を可能にするもの		負担金	518
対象者 生後6か月～2歳までの未就園児			
利用上限 1人あたり月10時間			
実施施設 6施設(認定こども園3・保育所1・地域型保育施設2)			

<b>122 給食費等の負担軽減による子育て支援</b>			
○ (1) 保育所給食等材料費高騰対応 [保育幼稚園課] 保育所給食等の材料費高騰への対応として私立保育施設等へ助成するもの 補助単価 1食あたり20円 2・3号 @20円×2,318食×294回/年 13,630 1号 @20円× 720食×220回/年 3,170	16,800	国 臨時交付金	11,557
◎ (2) 学校給食費改定激変緩和措置 [学校給食課] 食材費高騰の影響を受けた学校給食費改定の保護者負担への対応として激変緩和措置を講じるもの 補助単価 1食あたり20円 給食費改定案 小学校 220円→270円 50円増のうち20円補助⇒250円 中学校 250円→305円 55円増のうち20円補助⇒285円	45,600	国 臨時交付金	31,368
◎ (3) 学校給食費統一化支援事業 [学校給食課] 各地域間で異なる給食費の料金を統一しようとするもの	4,750		
<b>123 町谷きッズパーク（仮称）整備事業 [環境施設課]</b>	316,000	市債	300,200
子どもが真ん中の子育て世代に寄り添ったここちいい遊び場づくりの取組として、いまばり公園等リノベーションイメージマップにおいてアーバンエリアのメインベースに位置付ける今治版ネウボラの「遊び場サテライト」として整備するもの R5 造成工事 R6 敷地内工事（R6.12完了予定） オープニングセレモニーの開催			
<b>&lt;学びの充実・教育大綱の推進&gt;</b>			
<b>124 学力向上対策事業</b>			
(1) 授業力の向上と質の高い授業づくり [学校教育課]	117,942		
☆ ア 学力水準向上に向けた各校のサポート体制強化 85,241 学力水準向上を図るため、各校に配置する学習アシスタントを増員(37人→41人) イ 学習支援・ドリルソフト導入事業 32,701 スタディサプリやドリルソフトのAI機能を活用し、学習意欲の向上を図るとともに、個別最適な学習を実現			
☆ (2) 学生ボランティアの活用 [学校教育課] 学生ボランティアを活用し、各校の学力向上を図り手厚く学習支援(1校→20校)	2,000		
(3) デジタル技術を活用した最適な学びの環境づくり	196,043		
☆ ア 指導者用・学習者用デジタル教科書 [教育大綱推進課] 110,418 指導者用デジタル教科書の導入教科を全教科に拡大(小学校：6教科→13教科) イ 教育のICT化に向けたICT支援員配置(小・中学校) [教育大綱推進課] 50,794 学習者用タブレット端末や電子黒板等ICT機器を活用した授業が円滑に進むよう教員・児童生徒のICT活用のスキルアップ及び学力向上を目的にICT支援員を配置するもの			
ウ 学習支援・ドリルソフト導入事業 [学校教育課] 32,701			
エ プログラミング授業の実施 [学校教育課] 1,130 プログラミング教育等におけるPepperの活用			
◎ オ プログラミング教育推進事業 [学校教育課] 1,000 技術・家庭科(技術分野)指導教員に対する事前研修 全中学校へオンライン出前授業			
(4) 学校の組織力の向上 [学校教育課]	1,286		
☆ 学校経営アドバイザーの派遣(2人→3人)			

125 英語教育の充実

◎ (1) ALT (外国語指導助手) の充実 [教育大綱推進課・学校教育課]	90,264		
児童生徒に生きた英語を提供するため、小中学校への外国語指導助手 (ALT) を充実させ、外国語科や外国語活動の学習を支援する			
ア ALT増員 (14人→16人)	85,678		
小中各1校のモデル校に派遣して、集中的に英語に触れる機会を創出し、今後のALT派遣のあり方について効果検証する			
イ ALT等研修の開催	1,408		
ALT研修、ALT有効活用のためのALT支援者研修			
ウ ALTコーディネーターの配置 (1名)	2,570		
ALTの生活支援のサポート、職員の事務業務を担当			
エ ALTアドバイザーの配置 (2名)	608		
学校との連携面強化、業務管理、配置、派遣計画の策定			
◎ (2) イングリッシュキャンプの開催 [教育大綱推進課]	700		
外国人の講師や留学生による英語レッスンやゲームを行い、楽しみながら英語を身につけるデイキャンプ及び宿泊体験研修			
対 象 小中学生			
場 所 市内各施設			
時 期 夏休み期間中、①日帰りデイキャンプ3回 ②宿泊 1回			
講 師 ALT (12名)			
その他 市内2大学等に通う外国人留学生参加予定			

126 体力向上対策事業 [学校教育課]

コロナ禍で運動不足となっている児童生徒の身体能力の低下が懸念される中、各校での特色ある体力向上の活動に加えて、外部の専門家と連携した取組を充実させることでスポーツへの関心を高めるとともに体力の向上を図る

(1) 子ども体力向上対策事業	3,500	繰入金	3,500
市内小学4年生及び中学1年生の児童生徒が、地元プロスポーツ団体等から、走り方を中心とした身体の動かし方を学ぶ			
◎ (2) 一般社団法人コーチング科学推進機構との連携事業	412	繰入金	412
一般社団法人コーチング科学推進機構と連携し、全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び身体測定データの分析を行い、体力向上への方向性を図る			
(3) 部活動の地域移行	4,742	県 2/3	1,360
ア 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業			
地域スポーツの推進体制等の下で、運営団体・実施主体等の体制整備			
・地域クラブチームの外部講師謝礼金を補助	180		
・地域クラブチームが運営するための保険料を補助	400		
・休日の地域移行検証用自動車賃借料	1,360		
島嶼部の部活動が円滑に実施するための補助 (バス使用料)			
・休日の地域移行検証用施設使用料	650		
地域クラブチームが休日等で活動するための補助 (施設使用料)			
イ 中学校における部活動指導員の配置支援			
・部活動指導員の配置 (3人→6人)	2,152		
各学校や拠点校に部活動指導員を配置し、教師に代わる指導等を実施			

127 島しょ部高校魅力創造

(1) 高校魅力化提言会議 [教育大綱推進課]	1,792		
新設校の開学に向けて、県が設置する開設準備委員会に地域住民の要望や意見を反映させる高校魅力化提言会議を開催			
(2) 教育振興費 [教育大綱推進課]	17,000		
ア 島しょ部高校生徒の部活動に要する経費	1,160		
イ 島外から通学する生徒の交通費 (定期代) に対する補助	8,400		
ウ 島外居住の生徒が島内に下宿するのに必要な家賃の補助	7,440		
(3) 島しょ部高校魅力創造支援事業 [しまなみ振興課]	8,000		
島しょ部高校の教育環境や教育力の維持・向上及び地域活性化を図るため、高校と地域が協働して取り組む魅力ある学校づくりを支援			
対象事業 地域塾運営等事業、魅力発信事業、生徒による魅力創造活動等			

<b>◎ 128 岡山理科大学獣医学部との連携</b>				
(1)	学生ボランティアの活用〔学校教育課〕 学生ボランティアを活用し、各校の学力向上を図り手厚く学習の支援（1校→20校）	※124	2,000	
(2)	イングリッシュキャンプの開催〔教育大綱推進課〕 外国人講師による英語レッスンやゲームにより楽しみながら英語を身につける 宿泊体験研修	※125	700	
<b>129 愛と心をつなぐ不登校対策事業〔学校教育課〕</b>				
不登校児童生徒への支援				
☆	(1) 全小中学校へサポートルームの設置 校内サポートルームの取組を拡大し、全校に支援員を配置し、不登校児童生徒等の学校（学級）復帰を支援するもの（38人→78人）		68,262	
◎	(2) NPOやフリースクールとの連携強化 精神医療面の専門知識や経験を有する事業所と連携し、児童生徒への支援を行うとともに、不登校対策支援員の能力向上を図る		1,000	
<b>130 学校施設の整備・充実〔教育大綱推進課〕</b>				
◎	(1) 小中学校一括LED化事業（中学校整備分）	※101	401,200	市債 361,000
◎	(2) 近見中学校校舎等改修設計業務		8,500	
	(3) 清水小学校校舎改修工事 ＜債務負担行為予算＞70,500千円（R5～R6年度）		70,500	国 1/2、1/3 13,600 市債 47,100
	(4) バリアフリー化改修工事 吹揚小・常盤小・桜井小・日高小・波止浜小・国分小・波方小・吉海小・宮窪小 日吉中・北郷中・大島中 ＜債務負担行為予算＞112,800千円（R5～R6年度）		112,800	国 1/3 46,597 市債 64,400
	(5) 照明器具LED化工事 朝倉小、北郷中・大島中・大三島中 ＜債務負担行為予算＞60,900千円（R5～R6年度）		60,900	国 1/3 20,988 市債 29,900
	(6) 特別教室空調設備設置工事（小・中） 理科室、音楽室 ＜債務負担行為予算＞372,000千円（R5～R6年度）		372,000	国 1/2 66,618 市債 228,900
☆	<b>131 日本一おいしい学校給食</b>			
	(1) 日本一おいしい給食事業〔学校給食課〕		2,500	
◎	ア 県内外向け給食フェア（市民向け試食会・給食PRブース） イ 新メニュー開発 学校との連携・協働により、新たなメニューを開発し学校給食として提供 一般公募により主食・主菜・副菜・汁物の4部門でコンテストによるメニュー開発 ウ 食育の実施 小学生による地元農作物の作付・収穫体験やその成長過程、メニュー開発を経て実際に提供されるまでをまとめた動画を作成し食育推進を図る エ 「ミカン揚げパン」商品化 オ ジビエを活用した給食レシピ開発			
	(2) 学校給食地元産減農薬米等支援事業〔学校給食課〕 学校給食における地産地消の推進のため、地元産減農薬米価格又は地元産米価格と地域産米価格の1kgあたりの差額に購入量を乗じた額を助成		6,600	
	(3) 地産地消推進事業〔農林水産課〕	※84	12,600	
	ア 学校給食用減農薬米流通支援事業 イ 学校給食用麦大豆生産振興事業（エコ大豆種子） ウ 学校給食用麦大豆生産振興事業（豆腐製造） エ 学校給食用麦大豆生産振興事業（パン製造） オ 学校給食用地元水産物流通支援事業 カ 学校給食用地元ジビエ流通支援事業 キ 「オーガニック食材を使った給食」有機農産物等流通支援事業 ク 学校給食用地元農林畜産物等流通支援事業 ケ 学校農園等有機JAS取得推進事業			

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

◎ 132 給食施設管理費 [学校給食課]	14,000		
調理場の環境改善と調理作業の効率化を図るため、空調設備を移動式スポットクーラーから天吊スポットエアコンへ更新 現在：全体空調2・天吊4・スポット15 → R6：全体空調2・天吊19			
<b>&lt;多様な生き方の尊重&gt;</b>			
○ 133 共生社会推進事業 [市民参画課]			
性別・年齢・障がい・国籍・性的指向・性自認などにかかわらず、一人ひとりがそれぞれの個性を尊重し、多様性を受け入れ、互いに認め合って、生涯にわたって安心して自分らしく暮らすことができる社会の実現を目指す 個人の多様性が尊重され、誰もが活躍できる社会の実現 多様性を認めあえる教育の推進、多様な人々の暮らしやすさの実現			
(1) 共生社会推進セミナー	1,954		
令和6年度に予定している共生社会の実現を目指す条例制定のキックオフイベントとして、先進的な取組を行う企業等より講師を招いての基調講演や「ひめボス宣言事業所」の認証を取得している市内企業によるパネルディスカッションを実施し、今後の職場づくりに役立つ情報を発信するもの			
(2) 「ひめボス宣言事業所」認証取得等促進事業	3,000	県1/2	1,500
女性活躍推進、仕事と家庭の両立支援に取り組む市内事業所を応援し、年齢・性別等にかかわらず選択される魅力的な職場を増加させることにより、若年層の転出超過解消を図るとともに人口増につなげようとするもの			
対象者	愛媛県の「ひめボス宣言事業所」の基本認証及び奨励金を受けるため、職員の意識啓発、計画の策定等に取り組む市内事業所		
対象経費	ア 制度の認知向上、スキルアップ等につながる研修・セミナーを開催した際の講師招へい費用 イ 一般事業主行動計画の策定など、基本認証を受けるために社会保険労務士等にサポートを委託する費用		
補助内容	対象経費の1/2 (上限150千円)		
事業費	補助金 3,000千円 (150千円×20社)		
対象期間	R6.4月～R7.3月		
◎ 134 終活サポート事業 [福祉政策課]	350		
緊急連絡先やエンディングノート、遺言書の保管場所などを登録し、病院や警察などの問い合わせに回答するなど、緊急時に必要な情報を提供できる体制を構築するほか、市内に「終活サポートセンター」を設置し、福祉専門職が相談者に寄り添った助言支援を行うもの			
◎ 135 重層的支援体制整備事業移行準備事業 [福祉政策課]	1,000	国3/4	750
市民の複雑化した暮らしの困りごとに対応するため、市全体で①分野を問わない相談支援、②困難事例を解きほぐす多機関協働、③誰もが活躍できる地域づくりを柱とした包括的な支援体制を構築する事業として、令和7年度の体制構築に向けスムーズな移行を行えるよう、事前に②多機関協働事業等を実施するもの			
令和6年度に実施する多機関協働事業等			
(1) 多機関協働事業	250		
複雑化した暮らしの困りごとに、他分野の支援機関が連携し解決を目指す			
(2) 参加支援事業	500		
社会福祉協議会と連携し孤立化した方に対する社会的ネットワークを再構築			
(3) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	250		
ひきこもり状態にある方々との繋がり形成に向け個別訪問等の支援を行う			
<b>&lt;人生100年時代に向けた幸齢社会の実現&gt;</b>			
<b>・健康と医療の充実</b>			
136 看護師養成事業 (市医師会) [健康推進課]	12,000		
地域の看護人材を確保するため、今治看護専門学校における看護師養成等の取組を支援するもの (補助率1/2) 看護師養成・看護人材発掘支援・看護学生市内定着促進・潜在看護師復職支援			



<b>137 予防接種事業【健康推進課】</b>			
(1) 子どもを守るインフルエンザ予防接種に対する支援 生後6か月から12歳までの小児・児童、及び受験生世代(中学・高校3年生)への 予防接種の実施を促進するもの 助成額 任意接種1回につき1,000円(12歳までの小児・児童は2回まで)	16,000		
◎ (2) 高齢者肺炎球菌感染症任意予防接種助成事業 65歳の定期予防接種の機会を逃し、対象年齢を過ぎて初めて高齢者肺炎球菌ワクチンを任意接種(自費)で受けた方へ費用を助成するもの 対象者 定期、任意にかかわらずこれまで23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライド ワクチンを一度も接種したことがない66歳以上の高齢者 接種費用 約8,000円(医療機関による) 助成額 1,000円	3,000		
<b>138 介護基盤整備事業【介護保険課】</b>	26,526	県⑩/10	26,526
第8期介護保険事業計画に基づく施設整備支援事業 事業主体 NPO法人ケア・サポート 事業内容 認知症高齢者グループホームの整備 補助額 基盤整備18,300千円、開設準備8,226千円			
<b>・友情と生きがいの創出</b>			
☆ 139 eスポーツによる新たな魅力あるまちづくりの推進 ※106 【スポーツ振興課・福祉政策課・障がい福祉課】	3,358		
・eスポーツ大会の開催に加え、プロ選手によるエキシビジョン対決のほかプログラミングロボやキャラクターデザインコンテストなどのワークショップを開催 ・各福祉イベントにおける体験ブースを展開する他、サン・アビリティーズ今治で新規講座としてeスポーツ教室を実施し幅広い世代等への浸透を図る			
<b>140 高齢者生活援護事業【福祉政策課】</b>	500		
高齢者の日常生活の利便や健康増進に寄与することを目的に、老人福祉車の購入補助に加え、需要の高い「杖」を新たに補助対象項目に追加するもの ☆ 対象品目 老人福祉車(シルバーカー)、杖 対象者 65歳以上の高齢者(住民税所得割非課税世帯のみ) 補助額 購入額の2/3(上限4,000円)			
◎ 141 友愛訪問事業【福祉政策課】	500		
引きこもり気味な独居高齢者の外出機会を創出し、地域との繋がりを構築することを目的に、老人クラブ会員が自宅を訪問し、地域の高齢者サロンやクラブ活動の情報提供を行うことにより生きがいを創出し、幸齢社会の実現を目指すもの 対象者 今治市老人クラブ連合会 訪問対象 市内在住の独居高齢者			
<b>&lt;障がい者にやさしいまちづくり&gt;</b>			
<b>142 しまなみの子どもを育む交通費支援事業【障がい福祉課】</b>	1,000		
島しょ部から障がい児通所支援事業所に通う児童のうち既存の有料道路の障がい者割引制度の対象とならない方に対して、しまなみ海道通行料の一部を助成 助成額 しまなみ海道通行料金のうち半額相当分(既存の障がい者割引制度と同様)			
<b>143 障害者レスパイトサービス【障がい福祉課】</b>	9,100	国1/2 県1/4	2,750 1,375
(1) 福祉型レスパイト 1,500 (2) 重症児の医療型レスパイト 4,000 (3) 医療的ケア児在宅レスパイト 3,600 訪問看護ステーションの看護師が家族に代わり在宅医療的ケア児を看護			

144 障害者社会参加促進事業 [障がい福祉課]

- ◎ (1) 磁気誘導ループの導入 632  
音の反響が大きいホール等の空間内において、マイクの音声を磁気誘導アンプで変換し、電気信号としてループ内に磁界を発生させ受信機で音声を受け、補聴器で目的の音声が鮮明に聞こえる「磁気誘導ループ」を導入するもの  
現在の整備状況  
磁気誘導ループ(設置型)…愛らんど(1台)  
磁気誘導ループ(移動型)…サン・アビリティーズ今治(1台)
- ◎ (2) 電話リレーサービス利用者の負担軽減 120  
(一財)日本電話リレーサービスが提供する聴覚障がいのある方や難聴者向けのサービスについて、利用登録者への支援を行うとともに、普及促進を図るもの  
電話リレーサービス登録者 10名  
補助額 月額料金及び利用料(上限500円/月)  
参考 聴覚障害者数(1～3級)251名

Ⅶ 防災・減災対策で災害に強いまちづくり 1,965,187千円

- ☆ 145 防災・減災体制の強化 ※33 209,734
  - ☆ (1) 防災拠点等の整備 92,419 国1/2 6,350
  - ☆ (2) 避難所の強化等 43,935 県1/2 5,000
  - ☆ (3) 防災訓練等 4,453 市債 50,800
  - ☆ (4) 各種計画の策定 24,200 寄附金 1,000
  - ☆ (5) 防災士の養成・防災啓発活動 4,227
  - ◎ (6) 災害への備え 40,500
- ☆ 146 木造住宅耐震診断・改修事業 [建築課] ※34 56,148
  - 能登半島地震を受けて、旧耐震基準の木造住宅に対する耐震診断・改修の対象件数を拡大するもの 国1/2 28,055
  - 県1/4 13,940

147 避難行動要支援者避難支援対策事業 [福祉政策課]

災害対策基本法に基づき、個別避難計画を作成するもの

対象者	内容	作成年度
ハイリスク層	要介護3以上、障がい者手帳所持者、医療的ケア児等	令和5年度～
ミドルリスク層	要支援1～要介護2	令和6年度～
ローリスク層	上記以外の75歳のみ世帯	令和6年度～

- (1) 避難行動要支援者個別避難計画作成業務 4,964  
避難行動要支援者名簿に記載されている要支援者のうち、ミドルリスク層(要支援1～要介護2)を中心に、災害対策法に基づく個別避難計画(新様式)を作成するもの  
対象者 要支援1～要介護2の要支援者 約2,900名
- ◎ (2) 個別避難計画作成支援 3,000  
ローリスク層における個別避難計画作成の取組を支援することにより、避難支援の仕組みづくりやその実効性の確保を速やかに図るとともに、地域での支え合い活動の取組を推進しようとするもの  
対象者 自主防災組織、自治会等  
実施方法 出前講座を2回実施(1回目：基礎知識の講習、2回目：計画書の共有)  
補助額 3,000円/1件
- ◎ 148 災害時の医薬品供給体制の確保 [健康推進課] 2,652  
今治薬剤師会との協定締結により、市内10か所(うち島嶼部4か所)に医薬品を備蓄し適正管理を行うとともに医薬品の廃棄を最小限に抑えるもの
- 149 農業用施設管理費 [農業土木課] 486,315
  - (1) 農道・水路等の修繕、維持管理 市債 79,600
  - (2) 緊急対策分 分担金 8,202
  - 維持修繕(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円) 60,000 財産収入 90
  - 清掃委託(同 各5,000千円) 15,000
  - ◎ (3) 治水施設遠隔監視装置システム拡張 9,600 市債 9,600  
降雨予報データを基にAI予測機能を活用し、事前に取水堰を開扉し浸水被害の防止を図るもの

<b>150 安全安心な道路の管理</b>			
(1) 道路維持修繕費 [道路課・用地管理課]	261,802		
ア 市道の修繕、維持管理			
イ 緊急対策分			
維持修繕(本庁・地域振興局・しまなみ振興局 各20,000千円)	60,000		
清掃委託(同 各5,000千円)	15,000		
◎ ウ 道路損傷検知システム導入	2,156		
A Iを活用したスマホアプリにより道路損傷を検知し道路維持管理業務を効率化するもの			
(2) 市単独道路快適化緊急舗装整備事業 [道路課]	200,000	市債	190,000
老朽化した主要道路の舗装をR4～6年度にかけて3か年で重点的に修繕			
(3) 自転車通行空間整備事業 [道路課] ※79	202,000	国5.5/10	110,000
今治駅からしまなみ海道までの自転車通行空間整備		市債	81,000
○ (4) 債務負担行為の設定による切れ目のない工事発注 [道路課]			
年度末から年度当初にかけて切れ目のない工事発注を行うもの			
ア 市単独道路改良事業			
<債務負担行為予算>20,000千円(R6年度～R7年度)			
イ 市単独道路舗装事業			
<債務負担行為予算>25,000千円(R6年度～R7年度)			
<b>151 市民とふれあい消防フェスタ開催 [消防本部総務課] ※49</b>	1,143		
市民が消防とふれあい、色々な体験を通して防火や防災への関心を深めることにより安心して暮らせる地域社会の実現を目指す			
○ <b>152 愛媛県総合防災訓練 [防災危機管理課] ※33</b>	3,793		
地震や豪雨による複合災害が発生したことを想定した総合防災訓練を実施し防災体制の一層の充実強化や安全・安心な地域づくりを目指す			
開催地 今治市(メイン会場 玉川総合公園)			
実施内容 自衛隊、警察、消防、県市などによる救出救護訓練 避難所運営訓練、ライフライン復旧訓練 など(R5実施内容)			
☆ <b>153 大型自動車免許取得支援事業 [消防本部総務課]</b>	300		
新規に大型自動車免許を取得しようとする消防吏員に対する助成			
現行 30千円×7名=210千円			
拡充 100千円×3名=300千円			
<b>154 消防施設整備事業</b>			
(1) 常備消防 [消防本部総務課・警防課]			
ア 消防車両等の更新	370,000	県(定額)	10,000
はしご車(30m級)、高規格救急車1台、指揮車1台、広報車5台		市債	95,300
◎ イ 衛星Wi-Fiを活用した映像伝送システム整備	1,468		
災害時においてもドローンで撮影した映像伝送可能な体制を整備するもの			
ウ 中央消防署仮眠室改修工事	59,100	市債	59,100
大部屋の仮眠室を個室化するための改修工事			
◎ エ 中央消防署東分署仮眠室改修工事	54,900	市債	54,900
大部屋の仮眠室を個室化、女性隊員用施設を整備するための改修工事			
(2) 非常備消防 [消防本部総務課]			
◎ ア 朝倉方面隊第1分団消防詰所の統合整備 ※33	4,800	市債	4,800
◎ イ 今治方面隊第8分団消防詰所の統合整備 ※33	2,068	市債	2,000
ウ 消防団車両等の更新	41,000	県(定額)	16,000
小型動力ポンプ積載車1台、小型動力ポンプ軽四積載車(車両のみ)1台、 小型動力ポンプ6台		市債	21,900

【特別会計】				
<b>【港湾事業特別会計】</b>	<b>【港湾漁港課】</b>	333,000	参考 [前年度]	692,000
	[対前年度増減理由]			
	(歳入) 消費税還付金、市債(荷役機械整備事業債・管理債)の減			
	(歳出) 荷役機械整備費の減、企業債元金、リーチスタッカー賃借料の増			
<b>1 債務負担行為</b>				
○	(1) コンテナ荷役機械(リーチスタッカー)購入			
	コンテナ荷役作業の効率化のため、荷役機械の増設			
	期間 R6年度~R8年度			
	限度額 110,000千円			
	特定財源 港湾整備事業債			
<b>【駐車場特別会計】</b>	<b>【用地管理課】</b>	11,600	参考 [前年度]	23,100
	[対前年度増減理由]			
	(歳入) 使用料の増加及び駅前広場駐車場整備の完了による市債減			
	(歳出) 駅前広場駐車場工事の減			
<b>【国民健康保険特別会計】</b>	<b>【保険年金課】</b>	17,651,000	参考 [前年度]	17,974,000
	[対前年度増減理由]			
	国民健康保険事業費納付金及び保険給付費の減			
<b>1 保険給付費</b>				
	(1) 療養給付費(一般)	11,150,000	県	11,150,000
	(2) 療養給付費(退職)	1,000	県	1,000
<b>2 国民健康保険事業費納付金</b>				
	(1) 医療給付費分(一般)	2,891,342	県	74,874
	(2) 医療給付費分(退職)		諸収入	41,020
	(3) 後期高齢者支援金分(一般)	974,736		
	(4) 後期高齢者支援金分(退職)			
	(5) 介護納付金分	329,854		
<b>【後期高齢者医療特別会計】</b>	<b>【保険年金課】</b>	3,199,000	参考 [前年度]	2,749,000
	[対前年度増減理由]			
	広域連合納付金の増			
<b>1 広域連合納付金</b>		3,140,282		
<b>【介護保険特別会計】</b>	<b>【介護保険課】</b>	20,179,000	参考 [前年度]	19,573,000
	[対前年度増減理由]			
	保険給付費の増			
<b>1 保険給付費</b>		17,474,000	国	4,444,709
	介護サービス等諸費		県	2,516,890
	(1) 居宅介護サービス費	7,415,000	交付金	4,717,952
	(2) 地域密着型介護サービス費	3,949,000	諸収入	100
	(3) 施設介護サービス費	6,110,000		

【企業会計】				
<b>【水道事業会計】</b>	<b>【水道総務課】</b>	6,890,000	参考 [前年度]	6,687,000
今治市水道ビジョン（改訂版）に基づき、引き続き事業効率化を図るための広域送水管の整備や、漏水対策として予備水源の整備等を行うとともに、能登半島地震を教訓とした重要給水施設管路耐震化整備事業などの防災減災関連事業を重点的に実施 [対前年度増減理由] 建設改良費（特に重要給水施設管路耐震化整備事業費）の増				
<b>1 資本的支出（建設改良費）</b>				
(1) 防災・減災対策事業				
大規模災害に備えた取組を加速させるもの				
ア	重要給水施設管路耐震化整備事業（R5年度～R17年度） 医療機関や避難所などの重要給水施設への管路耐震化を実施し、2035年度までの完了を目指す 全体事業費 約116.5億円 R6年度 ・配水本管整備工事（八町西地区 外14地区）	589,880		
イ	高橋馬越連絡管整備事業（R4年度～R8年度） 高橋浄水場と馬越浄水場間で連絡管を整備し、平常時の水運用の合理化を図るとともに、大規模災害時や、漏水時における両浄水場間のバックアップ体制を構築 全体事業費 約8.6億円 R6年度 ・高橋馬越連絡管整備工事 外1件	209,000	企業債 出資金	104,500 104,500
ウ	高橋・玉川（三反地堰）導水管地質調査業務委託 今治地区工業用水導水管更新工事（三反地取水堰～高橋分岐）にかかる地質調査を実施し、更新工事による重要給水施設への管路の耐震化を実現	1,000		
エ	今治玉川送水整備事業（R5年度～R17年度）	※		
(2) 漏水対策事業				
近年の降雨量の減少を踏まえ漏水に備えた取組を実施するもの				
ア	予備水源効率化事業（R5年度～R8年度） 高橋浅井戸内に予備水源として活用できる接合井を整備する 全体事業費 約7.9億円 R6年度 ・高橋導水管整備工事 ・高橋接合井整備工事	296,560		
イ	高橋馬越連絡管整備事業（R4年度～R8年度）	※		
(3) 広域化事業				
高橋浄水場からの広域送水を実施し、水質安全対策、水道事業の効率化を図るもの				
ア	大西菊間送水関連事業（H24年度～R8年度） 高橋浄水場から大西・菊間地区に広域送水を行う 全体事業費 約25.4億円 R6年度 ・新亀岡配水池築造工事 ・種地区配水管整備工事 外1件	286,400	企業債 出資金	92,500 92,500
イ	今治玉川送水整備事業（R5年度～R17年度） 高橋浄水場から玉川地区に広域送水を行い、水質安全対策、水道事業の効率化を図るとともに重要給水施設への管路耐震化を実施 全体事業費 約17.6億円 R6年度 ・今治玉川送水管整備工事 ・新八幡配水池築造工事（造成工）外2件	395,700	国庫補助1/4 企業債 出資金	8,640 114,200 46,600
(4) その他				
ア	配水管布設（替）整備事業 漏水等がある配水管の布設（替）を行う R6年度 ・老朽管布設（替）工事（山方一丁目 外14地区）	179,865	企業債	50,000
<b>【簡易水道事業会計】</b>	<b>【水道総務課】</b>	142,600	参考 [前年度]	397,500
[対前年度増減理由] 大下浄水場浄水施設更新事業完了による建設改良費の減				
<b>1 収益的支出（減価償却費）</b>				
	減価償却費	54,141		

【工業用水道事業会計】 [水道総務課]		365,600	参考 [前年度]	343,800
[対前年度増減理由]				
玉川ダム整備費負担金の増				
<b>1 資本的支出 (建設改良費)</b>				
(1) 高橋・玉川 (三反地堰) 導水管地質調査業務委託	1,500			
今治地区工業用水導水管更新工事 (三反地取水堰～高橋分岐) にかかる地質調査を実施。更新工事により、重要給水施設への管路耐震化も実現する				
(2) 小泉浄水場沈殿池バルブコントローラ交換工事	24,358			
(3) 小泉浄水場北側フェンス取替工事	10,362			
(4) 玉川ダム整備費負担金	64,780			
【下水道事業会計】 [下水道業務課・下水道工務課]		10,616,000	参考 [前年度]	11,106,000
下水道施設の老朽化対策や浸水対策などにおいて、能登半島地震を教訓としてより一層防災減災対策に配慮するとともに、維持管理・更新経費削減のため、広域化 (処理施設の統廃合) の推進を図る				
[対前年度増減理由]				
下水道建設費 (施設ストマネ) の減				
<b>1 収益的支出 (管渠費)</b>				
ストックマネジメント計画策定業務委託 (R5年度～R6年度)	35,000		国1/2	17,500
次期管路ストックマネジメント計画策定業務及び施設の点検調査				
<b>2 資本的支出 (建設改良費)</b>	2,444,543		国1/2・5.5/10	741,500
(公共：今治、大西 特環：吉海、伯方、上浦、大三島 農集：宮窪)			市債	1,503,800
(1) 未普及対策・広域化共同化事業	1,203,700		負担金	32,895
ア 未普及対策事業			分担金	1,400
下水道区域内の未普及地域における面整備を行う				
・今治処理区、大西処理区、木浦・津処理区の汚水幹線および面整備				
イ 広域化共同化事業				
汚水処理施設の統廃合を実施し、維持管理・更新経費の削減を行う				
【接続管渠実施設計】				
・ (農集) 古谷処理区及び朝倉下処理区を (公共) 今治処理区へ統合する				
・ (漁集) 椋名処理区及び (農集) 田浦処理区を (特環) 吉海処理区へ統合する				
【接続管渠整備及び実施設計】				
・ (農集) 瀬戸崎処理区及び盛処理区を (特環) 井口処理区へ統合する				
【接続管渠整備】				
・ (農集) 大三島北処理区を (特環) 宮浦処理区へ統合する				
【処理場増設】				
・ (特環) 井口浄化センターの増設を行う (R5-6債務負担)				
(2) スtockマネジメント事業及び浸水対策事業	873,600			
ア スtockマネジメント事業				
老朽化した下水道の管渠及び施設の更新を行う				
【管渠】				
・マンホールポンプ 更新実施設計				
【施設】				
・北部終末処理場：受変電設備等改築実施設計				
・宮浦浄化センター：施設耐震診断				
・立花中継ポンプ場・近見中継ポンプ場：自家発電設備更新実施設計				
・北浜排水ポンプ場：自家発電設備更新 (R5-6債務負担)				
・桜井第1排水ポンプ場：ポンプ設備等更新 (R5-6債務負担)				
・高部下排水ポンプ場・波止浜第1排水ポンプ場：ポンプ設備等改築実施設計				
・北郷排水ポンプ場：自家発電設備改築実施設計				
イ 浸水対策事業				
浸水被害の防止を図るため雨水の排除を行う				
・浜桜井地区雨水管渠整備工事 (R5-6債務負担)				
※	・立花中継ポンプ場・近見中継ポンプ場：自家発電設備更新実施設計			
※	・北浜排水ポンプ場：自家発電設備更新 (R5-6債務負担)			
※	・桜井第1排水ポンプ場：ポンプ設備等更新 (R5-6債務負担)			
※	・高部下排水ポンプ場・波止浜第1排水ポンプ場：ポンプ設備等改築実施設計			
※	・北郷排水ポンプ場：自家発電設備改築実施設計			

会 計 別 予 算 規 模

(単位：千円、%)

会計名	年度	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増減額 (C) = (A) - (B)	増減率 (C)/(B)	備 考
一般会計		77,700,000	75,250,000	2,450,000	3.3	
特別会計		41,698,900	41,314,800	384,100	0.9	
用地取得		1,000	1,000	0	0.0	
墓園事業		50,000	49,900	100	0.2	
船舶交通		262,300	242,600	19,700	8.1	
港湾事業		333,000	692,000	△ 359,000	△ 51.9	
鉱泉供給事業		12,000	10,200	1,800	17.6	
駐車場		11,600	23,100	△ 11,500	△ 49.8	
国民健康保険		17,651,000	17,974,000	△ 323,000	△ 1.8	
後期高齢者医療		3,199,000	2,749,000	450,000	16.4	
介護保険		20,179,000	19,573,000	606,000	3.1	
計		119,398,900	116,564,800	2,834,100	2.4	
企業会計		18,014,200	18,534,300	△ 520,100	△ 2.8	
水道事業会計		6,890,000	6,687,000	203,000	3.0	
簡易水道事業会計		142,600	397,500	△ 254,900	△ 64.1	
工業用水道事業会計		365,600	343,800	21,800	6.3	
下水道事業会計		10,616,000	11,106,000	△ 490,000	△ 4.4	
合計		137,413,100	135,099,100	2,314,000	1.7	

一 般 会 計 款 別 予 算 額 調

(歳入)

(単位：千円、%)

款	令和6年度		令和5年度		増減額		備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 市 税	20,141,840	25.9	20,445,649	27.2	△ 303,809	△ 1.5	
02 地方譲与税	562,105	0.7	531,000	0.7	31,105	5.9	
03 利子割交付金	20,000	0.0	26,000	0.0	△ 6,000	△ 23.1	
04 配当割交付金	80,000	0.1	60,000	0.1	20,000	33.3	
05 株式等譲渡所得割交付金	70,000	0.1	40,000	0.1	30,000	75.0	
06 法人事業税交付金	400,000	0.5	380,000	0.5	20,000	5.3	
07 地方消費税交付金	3,900,000	5.0	3,900,000	5.2	0	0.0	
08 ゴルフ場利用税交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0	
09 環境性能割交付金	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0	
10 地方特例交付金	685,000	0.9	130,000	0.2	555,000	426.9	
11 地方交付税	19,840,000	25.5	17,930,000	23.8	1,910,000	10.7	
12 交通安全対策特別交付金	17,200	0.0	17,400	0.0	△ 200	△ 1.1	
13 分担金及び負担金	277,176	0.4	295,106	0.4	△ 17,930	△ 6.1	
14 使用料及び手数料	1,388,035	1.8	1,366,760	1.8	21,275	1.6	
15 国庫支出金	10,677,816	13.7	10,860,876	14.4	△ 183,060	△ 1.7	
16 県支出金	5,925,371	7.6	5,751,216	7.6	174,155	3.0	
17 財産収入	146,483	0.2	262,361	0.3	△ 115,878	△ 44.2	
18 寄附金	1,823,611	2.4	1,702,231	2.3	121,380	7.1	
19 繰入金	2,690,508	3.5	4,014,784	5.3	△ 1,324,276	△ 33.0	
20 繰越金	2,755,639	3.6	2,757,328	3.7	△ 1,689	△ 0.1	
21 諸収入	1,650,516	2.1	1,573,889	2.1	76,627	4.9	
22 市債	4,578,700	5.9	3,135,400	4.2	1,443,300	46.0	
合 計	77,700,000	100.0	75,250,000	100.0	2,450,000	3.3	



一 般 会 計 款 別 予 算 額 調

(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率	備考
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	(C)=(A)-(B)	(C)/(B)	
01 議 会 費	424,300	0.5	424,873	0.6	△ 573	△ 0.1	
02 総 務 費	8,022,713	10.3	6,736,577	9.0	1,286,136	19.1	
03 民 生 費	30,052,572	38.7	29,314,957	39.0	737,615	2.5	
04 衛 生 費	5,252,824	6.8	5,939,023	7.9	△ 686,199	△ 11.6	
05 労 働 費	276,497	0.4	261,805	0.4	14,692	5.6	
06 農林水産業費	2,528,808	3.3	2,415,258	3.2	113,550	4.7	
07 商 工 費	3,024,158	3.9	2,727,616	3.6	296,542	10.9	
08 土 木 費	9,109,046	11.7	8,686,066	11.5	422,980	4.9	
09 消 防 費	3,264,662	4.2	2,646,348	3.5	618,314	23.4	
10 教 育 費	7,635,348	9.8	6,396,694	8.5	1,238,654	19.4	
11 災害復旧費	5,400	0.0	5,400	0.0	0	0.0	
12 公 債 費	8,073,672	10.4	9,665,383	12.8	△ 1,591,711	△ 16.5	
13 予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0	
合 計	77,700,000	100.0	75,250,000	100.0	2,450,000	3.3	

一般会計性質別年度比較

(単位：千円、%)

		令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
人件費	議員委員報酬等	2,213,836	1,828,454	385,382	21.1
	職員給等	11,494,969	10,715,459	779,510	7.3
	人件費小計	13,708,805	12,543,913	1,164,892	9.3
物件費		12,671,508	11,939,785	731,723	6.1
維持補修費		1,014,058	1,101,109	△ 87,051	△ 7.9
扶助費		17,528,723	17,223,756	304,967	1.8
補助費等	国に対するもの	12,620	23,344	△ 10,724	△ 45.9
	県に対するもの	17,602	21,966	△ 4,364	△ 19.9
	同級他団体に対するもの	12,200	6,500	5,700	87.7
	一部事務組合に対するもの	6,975	6,975	0	0.0
	その他に対するもの	6,370,393	6,384,795	△ 14,402	△ 0.2
	補助費等小計	6,419,790	6,443,580	△ 23,790	△ 0.4
普通建設事業費	補助事業費	3,208,917	2,959,097	249,820	8.4
	単独事業費	4,090,774	2,373,282	1,717,492	72.4
	国直轄事業負担金	0	0	0	-
	県営事業負担金	232,418	253,116	△ 20,698	△ 8.2
	受託事業費（補助）	0	0	0	-
	受託事業費（単独）	0	0	0	-
	普通建設事業小計	7,532,109	5,585,495	1,946,614	34.9
災害復旧事業費	補助事業費	0	0	0	-
	単独事業費	5,400	5,400	0	0.0
	災害復旧事業費小計	5,400	5,400	0	0.0
公債費		8,073,672	9,665,383	△ 1,591,711	△ 16.5
積立金		1,084,267	1,512,731	△ 428,464	△ 28.3
投資及び出資金		456,653	433,914	22,739	5.2
貸付金		693,500	618,500	75,000	12.1
繰出金		8,481,515	8,146,434	335,081	4.1
予備費		30,000	30,000	0	0.0
合計		77,700,000	75,250,000	2,450,000	3.3

## 令和6年 第2回今治市議会定例会会議日程

月	日	曜	区分	日 程
3	1	金	本会議	令和5年度関係議案説明 質疑、委員会付託 委員長報告、質疑、討論、表決 令和6年度関係議案説明
			委員会	委員会審査（広報広聴特別委員会）
	2	土		休会
	3	日		休会
	4	月		休会
	5	火		休会
	6	水		休会
	7	木	本会議	質疑・一般質問
	8	金	本会議	質疑・一般質問
	9	土		休会
	10	日		休会
	11	月	本会議	質疑・一般質問
	12	火	委員会	委員会審査（予算特別委員会）
	13	水	委員会	委員会審査（予算特別委員会）
	14	木	委員会	委員会審査（予算特別委員会）
	15	金	委員会	委員会審査（産業環境・建設水道委員会）
	16	土		休会
	17	日		休会
	18	月	委員会	委員会審査（総務・教育厚生委員会）
	19	火	委員会	委員会審査（特別委員会）
	20	水		休会
	21	木		休会
	22	金		休会
	23	土		休会
	24	日		休会
25	月	本会議	委員長報告、質疑、討論、表決	

会期25日間 { 本会議 5日  
委員会 7日（本会議と重複1日）  
休 会 14日